



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月24日

調査者名: 庄子 てい子

要請番号(JL 058 - 05- 1- 16)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ベトナム	職種 幼児教育 (コード 531)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[ベトナム 語]) GIAO DUC MAM NON			JOCV SV/短期等
大分類: 人的資源	分野: 教育	プログラム名: 初等教育支援プログラム		
中・小分類: 基礎教育	課題: 初等教育の質向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ダナン市教育訓練局 (現地公用語) SO GIAO DUC-DAO TAO THANH PHO DA NANG			
	2) 配属先名 (日本語) ダナン十月二十日幼稚園 (現地公用語) THUONG MAM NON 20-10, THANH PHO DA NANG			
	3) 配属先所在地 首都(ハノイ市)から 南 方向 900 Km ダナン市 主要都市(ダナン市内)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ダナン市教育局管轄下にある幼稚園で、小学校就学前教育を行っている。教員数40名、児童数650名。年間予算4万5千USDのうち、3割は政府から、7割は通園費などで得た収入による幼稚園独自予算となっている。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 隊員派遣によって1. 日本における幼稚園における指導方法、技術を取り入れること、2. 各種レクリエーション、イベント等の企画、運営方法の知識を得る、3. 異文化交流を通して児童の見識を深めるとともに教師への新たな知識や見方などを得るための動機付けを図ることを期待している。とくに、ベトナムでは、美術、音楽、体育といった情操教育科目専門の教諭が不足しており、同幼稚園でも知識を持った教諭が不足していることから、隊員要請に至った。			
	2) 期待される具体的業務内容 同幼稚園は19クラスから成っているが、そのうち、3~6歳児を対象として以下の業務を行いながら、他教諭とも協力して園内でレクリエーションやイベントの企画から実践までの一連の業務についての知識、技術を他教諭に伝え、教育の質の向上を図る。 1. 3~6歳児を対象として、美術、音楽の授業を担当する。 2. その他、クラス担当教師と協力してクラス運営に関わる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ 65名(国家公務員教諭19名、契約教諭21名、その他職員25名) 指導対象者 園児650名(1~6歳)		6) 業務で使用する言語 ● ベトナム 語 (レベル:) ○ 英 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 慣習上の理由 ・ 実務経験2年 理由: 実践力が求められているため。 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 業務遂行上必要なため。 ・ 短大卒 理由: 同僚教員が短大卒以上のため。			
概況	気候(亜熱帯気候) 気温(15-40 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年1月5日

調査者名: 水野右孝

要請番号 (JL 110 - 05 - 0 - 02)		○ JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	JOCV	SV/短期等
エジプト	職種 幼児教育 (コード 531)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度2次隊	年 月 から
	指導科目 (現地公用語[アラビア 語]) Modarrisat Hadana			2 18年度3次隊	
大分類: 保健・医療		分野: 人材育成、教育の充実		3 年度次隊	
中・小分類: 保健・医療		課題: 人材育成、教育の充実		プログラム名: 基礎教育改善	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会保険問題省 (現地公用語) Wizaret el Shoun el Igtimaiya				
	2) 配属先名 (日本語) モハフザ共同開発協会 (現地公用語) Gameyal Mohafza le tanmiat El Mokatamaa				
	3) 配属先所在地 首都(カイロ)から 北 方向 150 Km カフルシェイク県カフルシェイク 主要都市(カフルシェイク)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 社会保険問題省登録のNGO。保育園(0歳から6歳までの乳幼児約100名)運営の他に小学生向け図書館の運営を行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エジプトでは0歳から4歳までの乳幼児のケアを社会保険問題省が管轄し、4歳から6歳(就学前)の幼児教育を教育省が管轄している。エジプトには幼稚園教諭教育機関は存在するが、保育士の専門教育機関は存在せず、社会保険問題省の主催する保育士研修があるのみである。NGOが運営する保育園で勤務する保育士のほとんどは専門的な教育を受けておらず、独自に保育技術、保育環境の改善に取り組んでいる。そのため、保育に関する専門的な知識、技術、経験を有する協力隊の要請を受け、2004年6月から同NGOに初代協力隊員が派遣された。前任は手遊び、手作り玩具等を導入する等成果をあげているが、保育に対する意識の改善には年月を要するため今回の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・乳幼児に対する保育、幼児教育を行ないながら、同僚保育士と共に保育に対する問題点、課題を共有し、改善を図る。 ・現地に必要な手作り玩具、お絵かき、手遊び、折り紙、音楽、体育、自由遊び等の知識、技術の導入を行う。(全てではなく、左記の内自分が得意とするもの2~3項目を中心に) ・必要に応じ保育士に対するセミナーを開催する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱い機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具(滑り台、ブランコ)、テレビ、机、椅子、カセットテープレコーダー、キーボード				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先: 保育園責任者1名、保育士4名、保育士補助6名 乳幼児: 0歳から6歳(就学前)までの男女約100名				
	6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概 地 況 概	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 女性職員のための職場であるため ・ 保育士 理由: 派遣に必要 ・ 実務経験5年程度 理由: 保育士への指導も行うため十分な経験が必要				
	気候(地中海性気候) 気温(4-40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成17年1月5日

調査者名: 水野右孝

要請番号 (JL 110 - 05 - 0 - 05)		○ JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 幼児教育 (コード 531)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		年 月 日から
	指導科目			1	18年度2次隊	
	(現地公用語[アラビア 語]) Modarriset Hadana			2	18年度3次隊	
大分類: 保健・医療		分野: 人材育成、教育の充実		プログラム名: 基礎教育改善		
中・小分類: 保健・医療		課題: 人材育成、教育の充実				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会保険問題省 (現地公用語) Wizaret el Shoun el Igtimaiya					
	2) 配属先名 (日本語) エルヌールワルアマル (現地公用語)					
	3) 配属先所在地 首都 (カイロ) から 北東 方向 224 Km ポートサイド県ポートサイド 主要都市 (ポートサイド) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 社会保険問題省登録のNGO。保育園(0歳から6歳までの乳幼児約140名)運営の他に視覚障害者のための作業所(絨毯製作)、地域女性のための洋裁作業所の運営を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エジプトでは0歳から4歳までの乳幼児のケアを社会保険問題省が管轄し、4歳から6歳(就学前)の幼児教育を教育省が管轄している。エジプトには幼稚園教諭教育機関は存在するが、保育士の専門教育機関は存在せず、社会保険問題省の主催する保育士研修があるのみである。NGOが運営する保育園で勤務する保育士のほとんどは専門的な教育を受けておらず、独自に保育技術、保育環境の改善に取り組んでいる。そのため、保育に関する専門的な知識、技術、経験を有する協力隊の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・乳幼児に対する保育、幼児教育を行ないながら、同僚保育士と共に保育に対する問題点、課題を共有し、改善を図る。 ・現地に必要な手作り玩具、お絵かき、手遊び、折り紙、音楽、体育、自由遊び等の知識、技術の導入を行う。(全てではなく、左記の内自分が得意とするもの2~3項目を中心に) ・必要に応じ保育士に対するセミナーを開催する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ。遊具(滑り台、ブランコ)、机、椅子、教室					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保育園部門 園長1名、保育士4名、事務員2名、掃除・雑役4名 幼児: 0から6歳まで約140名				6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 女性職員のための職場であるため ・ 保育士 理由: 派遣に必要 ・ 実務経験5年程度 理由: 保育士への指導も行うため十分な経験が必要					
概況	気候 (地中海性気候)	気温 (4-40 °C位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日ス)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年1月5日

調査者名: 水野右孝

要請番号 (JL 110 - 05 - 0 - 06)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
エジプト	職種 幼児教育 (コード 531)	○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望期間
	指導科目 (現地公用語[アラビア 語])		1 18年度2次隊
	Modarriset Hadana		2 18年度3次隊
			3 年度次隊
大分類: 保健・医療		分野: 人材育成、教育の充実	
中・小分類: 保健・医療		課題: 人材育成、教育の充実	
プログラム名: 基礎教育改善			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会保険問題省 (現地公用語) Wizaret el Shoun el Igtimaiya		
	2) 配属先名 (日本語) レッドクレセント幼稚園 (現地公用語) Hadanet El Helal El Ahmar.		
	3) 配属先所在地 首都(カイロ)から 南東 方向 529 Km レッドシー県ハルガダ 主要都市(ハルガダ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 社会保険問題省登録のNGO、赤新月(日本の赤十字に相当)が運営する保育園。0歳から6歳までの乳幼児約120名が在籍。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エジプトでは0歳から4歳までの乳幼児のケアを社会保険問題省が管轄し、4歳から6歳(就学前)の幼児教育を教育省が管轄している。エジプトには幼稚園教諭教育機関は存在するが、保育士の専門教育機関は存在せず、社会保険問題省の主催する保育士研修があるのみである。NGOが運営する保育園で勤務する保育士のほとんどは専門的な教育を受けておらず、独自に保育技術、保育環境の改善に取り組んでいる。そのため、保育に関する専門的な知識、技術、経験を有する協力隊の要請を受け、2004年5月から同NGOに初代協力隊員が派遣された。前任は音楽指導、折り紙の導入等を行い成果をあげているが、保育に対する意識の改善には年月を要するため今回の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・乳幼児に対する保育、幼児教育を行ないながら、同僚保育士と共に保育に対する問題点、課題を共有し、改善を図る。 ・現地に必要な手作り玩具、お絵かき、手遊び、折り紙、音楽、体育、自由遊び等の知識、技術の導入を行う。(全てではなく、左記の内自分が得意とするもの2~3項目を中心に) ・必要に応じ保育士に対するセミナーを開催する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具(滑り台、ブランコ、シーソー)、机、椅子、教室、テレビ、ビデオデッキ、キーボード		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保育園部門 園長1名、保育士4名、保育士補助4名 幼児: 0から6歳まで約120名		6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 女性職員のための職場であるため ・ 実務経験5年程度 理由: 保育士への指導も行うため十分な経験が必要 ・ 保育士 理由: 派遣に必要		
概況	気候(砂漠気候) 気温(4-40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 水野右孝

要請番号 (JL 110 - 05 - 1 - 03)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
エジプト	職種 幼児教育 (コード 531)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語 [アラビア 語]) Modarriset Hadana			JOCV SV/短期等
大分類: 保健・医療	分野: 人材育成・教育の充実	プログラム名: 基礎教育改善		
中・小分類: 保健・医療	課題: 基礎教育の拡充			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会保険問題省 (現地公用語) Wizaret el shoun el igtimaiya			
	2) 配属先名 (日本語) マンシェット共同開発 (現地公用語) Monshaet El Keram			
	3) 配属先所在地 首都 (カイロ) から 北 方向 50 Km カリオバイヤ県マンシェット 主要都市 (マンシェット) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 社会保険問題省登録のNGO。保育園 (0歳から6歳までの乳幼児約220名) 運営の他に婦人用職業訓練 (洋裁教室)、識字教育を行なっている。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エジプトでは0歳から4歳までの乳幼児のケアを社会保険問題省が管轄し、4歳から6歳 (就学前) の幼児教育を教育省が管轄している。エジプトには幼稚園教諭教育機関は存在するが、保育士の専門教育機関は存在せず、社会保険問題省の主催する保育士研修があるのみである。NGOが運営する保育園で勤務する保育士のほとんどは専門的な教育を受けておらず、独自に保育技術、保育環境の改善に取り組んでいる。そのため、保育に関する専門的な知識、技術、経験を有する協力隊の要請を受け、2004年1月から同NGOに初代協力隊員が派遣された。前任は衛生環境を改善する等成果をあげているが、保育に対する意識の改善には年月を要するため今回の要請となった。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・乳幼児に対する保育、幼児教育を行ないながら、同僚保育士と共に保育に対する問題点、課題を共有し、改善を図る ・現地に必要な手作り玩具、お絵かき、手遊び、折り紙、音楽、体育、自由遊び等の知識、技術の導入を行う。 ・必要に応じ保育士に対するセミナーを開催する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱い機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ。遊具 (滑り台、ブランコ)、机、椅子、教室、キーボード			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 園長1名 (男性、40歳台) 保育士7名、保育士補助員8名、事務員1名 (女性、20歳~40歳台)		6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック。 *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 女性 理由: 女性職員のための職場であるため ・ 保育士 理由: ・ 実務経験5年程度 理由: 保育士への指導も行うため十分な経験が必要			
概況	気候 (半砂漠性) 気温 (4-40 ℃位) 電気 (☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 電話 (☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道 (☑ 安定 □ 不安定 □ なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年10月30日

調査者名: 水野右孝

要請番号 (JL 110 - 05 - 1 - 13)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エジプト	職種 幼児教育 (コード 531)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語 [アラビア 語]) Modarriset Hadana		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	年度次隊
大分類: 保健・医療		分野: 人材育成・教育の充実	
中・小分類: 保健・医療		課題: 基礎教育の拡充	
プログラム名: 基礎教育改善			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会保険問題省 (現地公用語) Wizaret el shoun el igtimaiya		
	2) 配属先名 (日本語) ムバラク幼稚園 (現地公用語) Hadanet Mubarak		
	3) 配属先所在地 首都 (カイロ) から 北東 方向 224 Km ポートサイド県ポートサイド 主要都市 (ポートサイド) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 社会保険問題省登録のNGO。保育園 (0~2.5歳2クラス、2.5~6歳3クラスの乳幼児約70名) 運営の他に図書室、洋裁教室、の運営を行っている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エジプトでは0歳から4歳までの乳幼児のケアを社会保険問題省が管轄し、4歳から6歳 (就学前) の幼児教育を教育省が管轄している。エジプトには幼稚園教諭教育機関は存在するが、保育士の専門教育機関は存在せず、社会保険問題省の主催する保育士研修があるのみである。NGOが運営する保育園で勤務する保育士のほとんどは専門的な教育を受けておらず、独自に保育技術、保育環境の改善に取り組んでいる。ポートサイドでは4箇所のNGO保育園で協力隊員が保育改善に取り組み、配属先園の改善の他にエジプト人保育士対象の合同セミナーも開催している。その結果、協力隊の活動が高い評価を受け、保育改善に意欲的なムバラク幼稚園から隊員派遣の要請があった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・乳幼児に対する保育、幼児教育を行ないながら、同僚保育士と共に保育に対する問題点、課題を共有し、改善を図る ・現地に必要な手作り玩具、お絵かき、手遊び、折り紙、音楽、体育、自由遊び等の知識、技術の導入を行う。 ・必要に応じ保育士等スタッフに対するセミナーを開催する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、椅子、教室		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 施設 (NGO) 長1名 (男性、40歳台) 保育部門のスタッフ 園長1名、保育士5名、保育士補助員1名、事務員1名 (女性、20歳~40歳台)		6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 女性 理由: 女性職員のための職場であるため ・ 保育士 理由: ・ 実務経験5年程度 理由: 保育士への指導も行うため十分な経験が必要		
概況	気候 (地中海性気候) 気温 (4-40 °C位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年10月30日

要請番号 (JL 110 - 05 - 1 - 14)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 水野右孝		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 幼児教育 (コード 531)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度 2次隊	年 月 から
	(現地公用語[アラビア 語])			2	18年度 3次隊	
Modarriset Hadana	3	年度 次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 人材育成・教育の充実		プログラム名: 基礎教育改善		
中・小分類: 保健・医療		課題: 基礎教育の拡充				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会保険問題省 (現地公用語) Wizaret el shoun el igtimaia					
	2) 配属先名 (日本語) オンムエルモミニーン (現地公用語) Om El Momonieen					
	3) 配属先所在地 首都(カイロ)から 北東 方向 224 Km ポートサイド県ポートサイド 主要都市(ポートサイド)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 社会保険問題省登録のNGO。保育園(2歳から5歳までの乳幼児約170名)運営の他に婦人用職業訓練(手芸小物・洋裁教室)、図書室運営を行なっている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エジプトでは0歳から4歳までの乳幼児のケアを社会保険問題省が管轄し、4歳から6歳(就学前)の幼児教育を教育省が管轄している。エジプトには幼稚園教諭教育機関は存在するが、保育士の専門教育機関は存在せず、社会保険問題省の主催する保育士研修があるのみである。NGOが運営する保育園で勤務する保育士のほとんどは専門的な教育を受けておらず、独自に保育技術、保育環境の改善に取り組んでいる。そのため、保育に関する専門的な知識、技術、経験を有する協力隊の要請を受け、2004年7月から同NGOに初代協力隊員が派遣された。前任は衛生環境改善、音楽を中心に取り組み成果をあげているが、保育に対する意識の改善には年月を要するため今回の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・乳幼児に対する保育、幼児教育を行ないながら、同僚保育士と共に保育に対する問題点、課題を共有し、改善を図る ・現地に必要な手作り玩具、お絵かき、手遊び、折り紙、音楽、体育、自由遊び等の知識、技術の導入を行う。 ・必要に応じ保育士に対するセミナーを開催する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、椅子、教室、キーボード					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 施設長1名 (男性、40歳台) 保育士10名、事務員1名、用務員9名 (男女、20歳～40歳台)		6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 女性職員のための職場であるため ・ 保育士 理由: ・ 実務経験5年程度 理由: 保育士への指導も行うため十分な経験が必要					
概 地 況 域	気候(半砂漠性) 気温(4-40 ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: シリア事務所

要請番号 (JL 146 - 05 - 1 - 18)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
シリア	職種 幼児教育 (コード 531)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 日から
	(現地公用語[アラビア 語])			2	18年度3次隊	
Nursery Teacher	3	19年度1次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 社会サービスの拡充		プログラム名: 就学前教育拡充		
中・小分類: 保健・医療		課題: 基礎教育の拡充				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) シリア婦人連盟					
	(現地公用語) Syria Women Feferation					
	2) 配属先名 (日本語) 幼児教育部ホムス支部					
	(現地公用語) Kindergarden and Nursery Department, Homs					
配属先概要	3) 配属先所在地 首都(ダマスカス)から 北 方向 180 Km					
	ホムス市内 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
配属先概要	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)					
	シリア婦人連盟は女性が社会参加するための能力開発を目的とし、女性の識字教育、職業技術訓練、法律及び保健指導を行なうバース党傘下の組織である。その会員は国内の14歳以上の女性で、約22万人が参加している。本部(ダマスカス)には10の部局があり、国内に14の支部がある。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)					
	シリア婦人連盟においては、保育士を養成する専門機関が存在せず、現地スタッフは専門的知識を有さず経験のみで乳児保育に携わっている。これまでの協力により、現地教員の意識改革は進みつつあるものの、その成果が確実に根付くまでには至っていない。よって、これまでの協力を継続していくとともに、各地に派遣されている保育士や幼稚園教諭と連携し、さらなる乳児保育の向上を目的に継続要請が出された。					
	2) 期待される具体的業務内容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・現地教員に対して日本の情操教育に富んだ幼児教育を紹介するとともに、現地教員と協力して幼児教育の改善や現地の事情に適合した幼児教育を日案・週案プログラムの定着により確立、実践する(場合によっては巡回指導や講習会開催を含む)。 ・既存の教材や遊具を有効に活用したり、新たにそれらを開発し、普及させていく。 ・確立されたカリキュラムに沿ったより戦略的な保育の実践を行なう。 ・婦人連盟に派遣されている保育士や他の幼稚園教諭と協力し、現地教諭を対象とした保育・幼稚園教諭養成講座の企画・運営を行なう。 ・エジプト、ヨルダン等の近隣諸国の幼稚園教諭・保育士隊員と協力して広域研修を企画・運営を行う。 					
要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	各保育園によって、使用する教材・遊具の量や質に差がある。保育園の設備に関しては必要最小限のものは揃っている。					
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル			6) 業務で使用する言語		
	婦人連盟幼児教育部長 婦人連盟ホムス支部幼児教育部長 保育園(幼稚園)の園長、現地保育(幼稚)園教諭(専門教育は受けていない) 保育園児は0~3歳、幼稚園児は主に3~6歳			<input checked="" type="radio"/> アラビア 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	・保育士 理由: 保育に関する専門的知識が必要なため。		・実務経験2年程度 理由: 現地教諭に対し適切な指導を行なうため。			
概況	気候(大陸性乾燥気候) 気温(0~40 ℃位)					
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年7月6日

要請番号(JL 146 - 05 - 1 - 25)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		調査者名: シリア事務所		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
シリア	職種 幼児教育 (コード 531)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 日から
	(現地公用語[アラビア 語])			2	18年度3次隊	
Nursery Teacher	3	19年度1次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 社会サービスの拡充		プログラム名: 就学前教育拡充		
中・小分類: 保健・医療		課題: 基礎教育の拡充				

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) シリア婦人連盟 (現地公用語) Syria Women Feferation
	2) 配属先名 (日本語) ダマスカス地区保育園 (現地公用語) Department of Education for Infant, Damascus
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ダマスカス市内 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シリア婦人連盟は女性が社会参加するための能力開発を目的とし、女性の識字教育、職業技術訓練、法律及び保健指導を行なうパース党傘下の組織である。その会員は国内の14歳以上の女性で、約22万人が参加している。本部(ダマスカス)には10の部局があり、国内に14の支部がある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリア婦人連盟においては、保育士を養成する専門機関が存在せず、現地スタッフは専門的知識を有さず経験のみで乳児保育に携わっている。これまでの協力により、現地教員の意識改革は進みつつあるものの、その成果が確実に根付くまでには至っていない。よって、これまでの協力を継続していくとともに、各地に派遣されている保育士や幼稚園教諭と連携し、さらなる乳児保育の向上を目的に継続要請が出された。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 現地教員に対して日本の情操教育に富んだ幼児教育を紹介するとともに、現地教員と協力して幼児教育の改善や現地の事情に適合した幼児教育を日案・週案プログラムの定着により確立、実践する(場合によっては巡回指導や講習会開催を含む)。 ・ 既存の教材や遊具を有効に活用したり、新たにそれらを開発し、普及させていく。 ・ 確立されたカリキュラムに沿ったより戦略的な保育の実践を行なう。 ・ 婦人連盟に派遣されている保育士や他の幼稚園教諭と協力し、現地教諭を対象とした保育・幼稚園教諭養成講座の企画・運営を行なう。 ・ エジプト、ヨルダン等の近隣諸国の幼稚園教諭・保育士隊員と協力して広域研修を企画・運営を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各保育園によって、使用する教材・遊具の量や質に差がある。 保育園の設備に関しては必要最小限のものは揃っている。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ダマスカス婦人連盟幼児教育部長がスーパーバイザー 各保育園の園長、現地保育者 現地保育士。園での就業年数は多いが、専門的な教育は受けていない。なお、保育対象年齢は主には0~3歳までの乳児である。	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> アラビア 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 婦人連盟のスタッフや教諭は女性であるため。 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 保育に関する専門的知識が必要なため。 ・ 実務経験2年程度 理由: 現地教諭に対し適切な指導を行なうため。
------	---

概地域	気候(大陸性乾燥気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成15年8月23日

調査者名: シリア事務所

要請番号 (JL 146 - 05 - 1 - 27)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
シリア	職種 幼児教育 (コード 531)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 (現地公用語[アラビア 語])			1	18年度2次隊	年 月 から
				2	18年度3次隊	
	3	19年度1次隊				
大分類: 保健・医療		分野:		プログラム名:		
中・小分類: 保健・医療		課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) シリア婦人連盟 (現地公用語) Syria Women Federation					
	2) 配属先名 (日本語) ラタキア地区幼稚園 (現地公用語) Department of Education for Infant, Latakia					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ラタキア 主要都市(ラタキア市内)までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シリア婦人連盟は女性が社会参加するための能力開発を目的とし、女性の識字教育、職業技術訓練、法律及び保健指導を行なうパース党傘下の組織である。その会員は国内の14歳以上の女性で、約22万人が参加している。本部(ダマスカス)には10の部会があり、国内に14の支部がある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアにおいては幼稚園教諭を養成する専門機関が存在しないため、現地スタッフは専門的知識なしに経験のみで幼児教育に携わっている。これまでの隊員活動により現地教員の意識改革は進みつつあるものの、これが確実に根付くまでには至っていない。よって各現場において、さらなる乳幼児教育の向上を目指し、現地教員の育成を継続して実施していくために本要請が出された。					
	2) 期待される具体的業務内容 現地教員に対して日本の幼児教育を紹介するとともに、現地教員と協力して幼児教育の改善や現地の事情に適合した幼児教育を日案・週案プログラムの定着により確立していく(巡回指導を含む)。既存の教材や遊具を有効に活用したり、新たにそれらを開発し、普及させていく。 確立されたカリキュラムに沿った戦略的な幼児教育の実践を行なう。婦人連盟に派遣されている保育士や幼稚園教諭隊員と協力し、現地教諭を対象とした保育・幼稚園教諭養成講座の企画・実施を行なう。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各幼稚園によって、使用する教材・遊具の量や質に差がある。 幼稚園の設備に関しては必要最小限のものは揃っている。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ラタキア婦人連盟支部・幼児教育部長がスーパーバイザー 各幼稚園の園長、もしくは現地教員がカウンターパート		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> アラビア 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 実務経験2年程度 理由: 婦人連盟のスタッフや教諭などは全て女性で構成 理由: 現地教諭に対し、適切な指導を行なうために最低 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 幼児教育に関する専門的知識なしには、効果的					
概況	気候(地中海性気候) 気温(0~40 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成15年8月23日

調査者名: シリア事務所

Main application form with sections: 要請番号, 国名, 職種/指導科目, 派遣希望時期, 大分類/分野, 配属先名, 概要, 要請概要, 資格条件, 概況.



平成 18 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ EIS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成 17 年 12 月 22 日

調査者名: シリア事務所

要請番号 (JL 146 - 06 - 0 - 09)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: シリア事務所		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
シリア	職種 幼児教育 (コード 531)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	2	SV/短期等
	(現地公用語 [アラビア 語]) Nursery care			3	年 月 から	
大分類: 保健・医療		分野: 社会サービスの拡充		プログラム名: 社会的弱者環境改善		
中・小分類: 保健・医療		課題: 社会的弱者支援拡充				

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) パースパイオニア (現地公用語) Al-Baath Pioneer Organization
	2) 配属先名 (日本語) ダマスカス郊外県支部 (現地公用語) Al-Baath Pioneer Organization Countryside of Damascus Branch
	3) 配属先所在地 首都 (ダマスカス) から 方向 約 30 Km ダマスカス郊外県内を巡回 主要都市 () までの交通手段及び所要時間 () で約 時間
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) パースパイオニア団体ダマスカス郊外県は県内の初等教育 (6歳から12歳) までを対象として健全な人材育成をめざして学校内・外で社会文化活動、教育活動、環境活動等を推進している。我が国から2003年に派遣された CBR 専門家及び協力隊員により当局が実施するサマーキャンプや地域の社会文化教育活動に支援を始めており、今後はさらに CBR 国家委員会の主要な政府団体として障害問題にとりくむ人材を育成していく計画であり、CBR の推進を支援する。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パースパイオニアは JICA と共にダマスカス近郊のパイロットエリアの村で、村人が主体となって障害者を支え、障害者の社会参加を促進することによって村全体の生活をより豊かなものにするために CBR (=Community Based Rehabilitation) プロジェクトを実施している。当プロジェクトでは、村の CBR ボランティアと共に障害児・者の家庭訪問 (ホームビジット) を行ったり、地域の学校へ障害児の受け入れを促したり、夏休み中に障害児を含む地域の子供たちを対象としたサマークラブやサマーキャンプを実施している。しかし、このような試みはシリアでは初めてのため、具体的にどのような活動を行えばよいのかアイデアが乏しく戸惑うことが多い。そのため、障害の有無に関わらず楽しく活動できるような保育内容を関係者ととみに考案し実施できる人材が必要となった。
	2) 期待される具体的業務内容 ・ホームビジットを通じて障害児の日常生活動作の指導を行い、またその子供に適した遊びや学習方法を考案し指導する。 ・村の学校や各村の CBR ボランティアによって行われているグループ学習で障害の有無に関わらず楽しく取り組める活動を実施し、その指導技術を CBR ボランティアや家族、関係する政府機関の職員などに指導する (トレーニングコースを実施する)。 ・夏休み中に青少年団体が教育省と連携して開催するサマークラブやサマーキャンプに参加して、ダンスや創作活動などを企画、実施し、障害者支援を行う。 ・ JICA 専門家、関連 JOCV、地域の CBR ボランティアと協力して、村内の活動に障害者支援を取り込む活動を推進する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚: CBR ボランティア、村の学校教員 指導対象者: 障害児を含む子供たち (乳幼児から学齢児が中心)	6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語 (レベル:) ○ 英語 語 (レベル:) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 保育士 理由: 直接学齢児や幼児に対して指導するため ・ 実務経験 3 年以上 理由: 現地スタッフにトレーニングを実施するため
概況	気候 (大陸性乾燥気候) 気温 (0 ~ 40 °C 位) 電気 (□ 安定 ☒ 不安定 □ なし) 電話 (☒ インターネット可 ☒ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道 (□ 安定 ☒ 不安定 □ なし)



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV HS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月22日

調査者名: シリア事務所

要請番号 (JL 146 - 06 - 0 - 10)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
シリア	職種 幼児教育 (コード 531)	○新規 ●交替 3代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度3次隊	年 月 から
	(現地公用語[アラビア 語]) Nursery care			2 19年度1次隊	
	3 年度 次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 社会サービスの拡充		プログラム名: 就学前教育拡充	
中・小分類: 保健・医療		課題: 基礎教育の拡充			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) シリア婦人連盟 (現地公用語) Syria Women Feferation
	2) 配属先名 (日本語) 幼児教育部 ラタキア支部 (現地公用語) Kindergarden and Nursery Department, Lattakia
	3) 配属先所在地 首都(ダマスカス)から 北西 方向 350 Km ラタキア市内 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シリア婦人連盟は女性が社会参加するための能力開発を目的とし、女性の識字教育、職業技術訓練、法律及び保健指導を行なうバース党傘下の組織である。その会員は国内の14歳以上の女性で、約22万人が参加している。本部(ダマスカス)には10の部局があり、国内に14の支部がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリア婦人連盟においては、保育士・幼稚園教諭を養成する専門機関が存在せず、現地スタッフは専門的知識を有さず経験のみで乳幼児教育に携わっている。これまでの協力により、現地教員の意識改革は進みつつあるものの、その成果が確実に根付くまでには至っていない。よって、これまでの協力を継続していくとともに、各地に派遣されている保育士や幼稚園教諭と連携し、さらなる乳幼児教育の向上を目的に継続要請が出された。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 現地教員に対して日本の情操教育に富んだ幼児教育を紹介するとともに、現地教員と協力して乳幼児教育の改善や現地の事情に適合した乳幼児教育を日案・週案プログラムの定着により確立、実践する(場合によっては巡回指導や講習会開催を含む)。 ・ 既存の教材や遊具を有効に活用したり、新たにそれらを開発し、普及させていく。 ・ 確立されたカリキュラムに沿ったより戦略的な保育の実践を行なう。 ・ 婦人連盟に派遣されている保育士や他の幼稚園教諭と協力し、現地教諭を対象とした保育・幼稚園教諭養成講座の企画・運営を行なう。 ・ エジプト、ヨルダン等の近隣諸国の幼保隊員と協力して広域研修を企画・運営を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各保育園によって、使用する教材・遊具の量や質に差がある。 保育園の設備に関しては必要最小限のものは揃っている。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 婦人連盟幼児教育部長 婦人連盟ホームス支部幼児教育部長 保育園(幼稚園)の園長、現地保育(幼稚)園教諭(専門教育は受けていない) 保育園児は0~3歳、幼稚園児は主に3~6歳	6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 保育士 理由: 保育に関する専門的知識が必要なため。 ・ 女性 理由: 婦人連盟のスタッフや教諭は女性であるため。 ・ 実務経験3年程度 理由: 現地教諭に対し適切な指導を行なうため。
------	---

概地況	気候(地中海性気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月22日

調査者名: シリア事務所

要請番号 (JL 146 - 06 - 0 - 19)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	JOCV	SV/短期等
シリア	職種 幼児教育 (コード 531)	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	18年度3次隊
	指導科目 (現地公用語[アラビア 語])			2	19年度1次隊
	Nursery care			3	年度次隊
大分類: 人的資源		分野: 社会サービスの拡充		派遣希望時期 年 月 から	
中・小分類: 基礎教育		課題: 基礎教育の拡充		プログラム名: 就学前教育拡充	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) シリア婦人連盟 (現地公用語) Syria Women Feferation
	2) 配属先名 (日本語) 幼児教育部 アレッポ支部 (現地公用語) Kindergarden and Nursery Department, Aleppo
	3) 配属先所在地 首都(ダマスカス)から 北 方向 370 Km アレッポ市内 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シリア婦人連盟は女性が社会参加するための能力開発を目的とし、女性の識字教育、職業技術訓練、法律及び保健指導を行なうパース党傘下の組織である。その会員は国内の14歳以上の女性で、約22万人が参加している。本部(ダマスカス)には10の部局があり、国内に14の支部がある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリア婦人連盟においては、保育士・幼稚園教諭を養成する専門機関が存在せず、現地スタッフは専門的知識を有さず経験のみで乳幼児教育に携わっている。これまでの協力により、現地教員の意識改革は進みつつあるものの、その成果が確実に根付くまでには至っていない。よって、これまでの協力を継続していくとともに、各地に派遣されている保育士や幼稚園教諭と連携し、さらなる乳幼児教育の向上を目的に継続要請が出された。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・現地教員に対して日本の情操教育に富んだ幼児教育を紹介するとともに、現地教員と協力して幼児教育の改善や現地の事情に適合した幼児教育を日案・週案プログラムの定着により確立、実践する(場合によっては巡回指導や講習会開催を含む)。 ・既存の教材や遊具を有効に活用したり、新たにそれらを開発し、普及させていく。 ・確立されたカリキュラムに沿ったより戦略的な保育の実践を行なう。 ・婦人連盟に派遣されている保育士や他の幼稚園教諭と協力し、現地教諭を対象とした保育・幼稚園教諭養成講座の企画・運営を行なう。 ・エジプト、ヨルダン等の近隣諸国の幼保隊員と協力して広域研修を企画・運営を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各幼稚園によって、使用する教材・遊具の量や質に差がある。 幼稚園の設備に関しては必要最小限のものは揃っている。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 婦人連盟幼児教育部長 婦人連盟アレッポ支部幼児教育部長 保育園(幼稚園)の園長、現地保育(幼稚)園教諭(専門教育は受けていない) 保育園児は0~3歳、幼稚園児は主に3~6歳	6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 保育に関する専門的知識が必要なため。 ・ 女性 理由: 婦人連盟のスタッフや教諭は女性であるため。 ・ 実務経験3年程度 理由: 現地教諭に対し適切な指導を行なうため。	
	概地域	気候(地中海性気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月22日

調査者名: シリア事務所

要請番号 (JL 146 - 06 - 0 - 20)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
シリア	職種 幼児教育 (コード 531)	○新規 ●交替 5代目	派遣希望期間
	指導科目 (現地公用語[アラビア 語])		1 18年度3次隊
	Nursery care		2 19年度1次隊
大分類: 人的資源		分野: 社会サービスの拡充	
中・小分類: 基礎教育		課題: 基礎教育の拡充	
プログラム名: 就学前教育拡充			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) シリア婦人連盟 (現地公用語) Syria Women Feferation
	2) 配属先名 (日本語) 幼児教育部 ダマスカス支部 (現地公用語) Kindergarden and Nursery Department, Damascus
	3) 配属先所在地 首都(ダマスカス)から 方向 Km ダマスカス市内 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シリア婦人連盟は女性が社会参加するための能力開発を目的とし、女性の識字教育、職業技術訓練、法律及び保健指導を行なうバース党傘下の組織である。その会員は国内の14歳以上の女性で、約22万人が参加している。本部(ダマスカス)には10の部局があり、国内に14の支部がある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリア婦人連盟においては、保育士・幼稚園教諭を養成する専門機関が存在せず、現地スタッフは専門的知識を有さず経験のみで乳幼児教育に携わっている。これまでの協力により、現地教員の意識改革は進みつつあるものの、その成果が確実に根付くまでには至っていない。よって、これまでの協力を継続していくとともに、各地に派遣されている保育士や幼稚園教諭と連携し、さらなる乳幼児教育の向上を目的に継続要請が出された。
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 現地教員に対して日本の情操教育に富んだ幼児教育を紹介するとともに、現地教員と協力して幼児教育の改善や現地の事情に適合した幼児教育を日案・週案プログラムの定着により確立、実践する(場合によっては巡回指導や講習会開催を含む)。 ・ 既存の教材や遊具を有効に活用したり、新たにそれらを開発し、普及させていく。 ・ 確立されたカリキュラムに沿ったより戦略的な保育の実践を行なう。 ・ 婦人連盟に派遣されている保育士や他の幼稚園教諭と協力し、現地教諭を対象とした保育・幼稚園教諭養成講座の企画・運営を行なう。 ・ エジプト、ヨルダン等の近隣諸国の幼保隊員と協力して広域研修を企画・運営を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各幼稚園によって、使用する教材・遊具の量や質に差がある。 幼稚園の設備に関しては必要最小限のものは揃っている。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 婦人連盟幼児教育部長 婦人連盟アレポ支部幼児教育部長 保育園(幼稚園)の園長、現地保育(幼稚)園教諭(専門教育は受けていない) 保育園児は0~3歳、幼稚園児は主に3~6歳

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 保育に関する専門的知識が必要なため。 ・ 女性 理由: 婦人連盟のスタッフや教諭は女性であるため。	・ 実務経験3年程度 理由: 現地教諭に対し適切な指導を行なうため。
	6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	

概況	気候(地中海性気候) 気温(0~40 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄。 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月7日

調査者名: 黒田修造

要請番号(JL 221 - 06 - 0 - 12)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		調査者名: 黒田修造		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エチオピア	職種 幼児教育 (コード 531)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	18年度2次隊	
	指導科目 (現地公用語[英 語]) kindergarten education			2	19年度1次隊	年 月 から
				3	年度 次隊	
大分類: 人的資源	分野: 教育・キャパシティビルディング	プログラム名: 技術教育・職業訓練拡充				
中・小分類: 基礎教育	課題: 技術教育・職業訓練の拡充					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) アジスアベバ市政府教育局 (現地公用語) Addis Abeba City Government, Education Bureau					
	2) 配属先名 (日本語) ケベレ24幼稚園 (現地公用語) Kebele 24 Kindergarten					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km アジスアベバ 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 世銀の援助で建てられた、創立24年の市営幼稚園。(3年保育) 約20年前にUNICEFの支援で机、椅子が寄付さる。 市政府からの予算は無く、幼稚園の運営は園児授業料で賄われている。(授業料: 月間50プル=約650円) 生徒数、121名(1年生:37人、2年生:36人、3年生:48人)に対し教師数は5名。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の幼児教育分野においては、幼児教育の理論と実践を兼ね備えた優秀な教師が不足しているため、同分野における 隊員派遣要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 学校及び社会での如何に行動するかを教育する。 ① 工作 ② アルファベット(アムハラ語、英語) ③ 言葉遊び ④ 数数え ⑤ お絵かき ⑥ 音楽等					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教科書、遊戯器具					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 高校レベル終了(12年生)後、1~2年の大学教育			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、 レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: ・ 大卒 理由: 同僚が大卒のため ・ 実務経験2年以上 理由: 実務経験に基づいた活動が求められるため					
概 地 況 概	気候(良好) 気温(4-25 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JVA JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年11月6日

調査者名: 高橋ゆう子

要請番号 (JL 253 - 05- 1- 15)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
ニジェール	職種 幼児教育 (コード 531)	○ 新規 ● 交替 4 代目	派遣希望期間
	指導科目 (現地公用語[仏語]) Enseignement a l'Ecole Maternelle		○ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
			1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊
大分類: 人的資源		分野: 教育	派遣希望時期 年 月 から
中・小分類: 基礎教育		課題: 基礎教育のアクセス改善・質の改善	プログラム名: 就学前教育支援
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 基礎教育識字省 (現地公用語) Ministere de l'Education de Base et de l'Alphabetisation		
	2) 配属先名 (日本語) ニアメ幼稚園監督局 (現地公用語) Inspection des Jardins d'Enfants et Classes Maternelles, Niamey		
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 方向 Km ニアメ 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ニアメ幼稚園監督局は、ニアメ市内、ティラベリ州、ドツソ州の公私立幼稚園を管轄しており、幼稚園の運営管理指導、幼稚園教諭に対する巡回指導や講習会の開催等をおこなっている。教育プログラム策定や教諭対象講習会実施に関し、ユニセフ、ユネスコからの支援が入っており、現在、前任者となる幼稚園教諭隊員1名(16-2)が活動中、もう1名(17-3)が派遣予定。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では幼児教育専門の教育者養成機関がなく、小学校教諭経験者がそのまま幼稚園教諭になっている例が多く、また幼稚園が小学校入学前の準備教育機関と見なされていることから、その教育方針も詰め込み式の小学校のものをそのまま当てはめている傾向がある。そこで、現地教諭達が幼児教育に関する認識を新たに、より広い視野を持てるよう、実践的で新しい教育方法を提案し、教諭の質と幼稚園の教育レベルを向上させることが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 同監督局に所属するもう1名の幼稚園教諭隊員と協力して、主に幼稚園教諭に対する講習会の企画実施や巡回指導という形態で、身近な材料を利用した遊具・教材の作り方、手遊びや運動遊び、衛生教育等を紹介するとともに、それを現地教諭が実際の教育現場に取り入れていくよう指導し、楽しみながら学ぶことの大切さと幼児の発達段階に合った教育の必要性、及びその手法を伝えていく。また、当国には他任地にも複数の幼稚園教諭隊員が派遣されていることから、他隊員と連携した活動も積極的に進める。現地の教育方針を理解した上で、より良い影響を与えていけるような柔軟性が必要とされる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 幼稚園監督官1名(女性・40代) 教育指導主事4名(女性) 幼稚園教諭(20~50代女性)		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル:) ○ ザルマ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 現地教諭に指導する立場で活動するため ・ 実務経験 理由: これまでの経験を活かした活動が求められるため		
概地域	気候(サヘル) 気温(15~45 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月27日

調査者名: 佐藤 恵美

要請番号(JL 261 - 06 - 0 - 01)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 佐藤 恵美		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
セネガル	職種 幼児教育 (コード 531)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[仏 語])			2	18年度3次隊	
Enseignement a l'Ecole Maternelle	3	19年度1次隊				
大分類: 社会福祉	分野:	プログラム名: 子どもの生活環境改善プログラム				
中・小分類: 社会福祉	課題:					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministère de l'Education					
	2) 配属先名 (日本語) カオラック県教育委員会 (現地公用語) Inspection Departementale de l'Education de Kaolack					
	3) 配属先所在地 首都(ダカール)から 南東 方向 192 Km カオラック州カオラック市 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カオラックでは、JICA開発調査「子どもの生活環境改善調査」のパイロット事業として建設した子どもセンター(CTP)が設置されており、今後、これらの活動をさらに発展させる観点から、同地域において主に現職教員研修を支援する技術協力プロジェクトが立ち上がる予定になっているほか、同地域のカウンターパートを想定した本邦における地域別研修も計画されている。また、情操教育の活性化を図るためにJOCV小学校教諭も派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) セネガルでは、ECD (Early Childhood Development)の重要性に関する認識が高まっており、子どもセンター(CTP)を中心に幼稚園、託児所、コミュニティ保育園など複数の乳幼児教育施設で保育が行われている。就学前教育の量的拡大に伴って質の向上が求められつつある中、単に小学校の準備教育としてではなく、子どもの個性や発達段階に応じた適切な保育の展開を通じ、豊かな感性と自己表現能力を身に着けた子どもを育成するため、我が国に対し、隊員派遣の要請があげられた。					
	2) 期待される具体的業務内容 県の教育委員会に所属し、市内の幼稚園、子どもセンター(CTP)計3箇所を巡回指導する。その際、保育を担当する教員のサポートを基本としつつも、場合によっては隊員自らが保育を受け持つことも考えられる。具体的な活動内容としては、子どもの発達段階に応じた遊びと学びのバランスのとれた保育の展開が可能となるよう配慮しつつ、 ①楽しみながら言葉や文字、数を学ぶ指導技術の紹介・普及 ②学びの要素にも配慮した遊び・レクリエーション活動の実施 ③手洗いや清掃活動を通じた衛生概念の普及 ④身近な材料を使った教材作成 などが考えられる。また、必要に応じて、近隣幼稚園、CTPで活動する青少年活動隊員の活動に対する助言等を行うなど、隊員間あるいは各園の間のネットワーク化を図る役割も期待される。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視学官、視学官補佐 40-60歳 事務官、秘書 就学前教育施設(公立幼稚園、子供センター、託児所)教員 20-40歳				6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル:) ○ ウォロフ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 教員への直接的な指導が期待されるため					
概況	気候(ステップ) 気温(15-45 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成18年1月3日

調査者名: 佐藤 恵美

要請番号 (JL 261 - 06 - 0 - 02)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 佐藤 恵美		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
セネガル	職種 幼児教育 (コード 531)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度 2次隊	年 月 から
	(現地公用語 [仏 語])			2	18年度 3次隊	
Enseignement a l'Ecole Maternelle	3	19年度 1次隊				
大分類: 社会福祉	分野:	プログラム名: 子どもの生活環境改善プログラム				
中・小分類: 社会福祉	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministère de l'Education					
	2) 配属先名 (日本語) カオラック県教育委員会 (現地公用語) Inspection Departementale de l'Education de Kaolack					
	3) 配属先所在地 首都 (ダカール) から 南東 方向 192 Km カオラック州カオラック市 主要都市 (カオラック) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0.時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) カオラックでは、JICA開発調査「子どもの生活環境改善調査」のパイロット事業として建設した子どもセンター (CTP) が設置されており、今後、これらの活動をさらに発展させる観点から、同地域において主に現職教員研修を支援する技術協力プロジェクトが立ち上がる予定になっているほか、同地域のカウンターパートを想定した本邦における地域別研修も計画されている。また、情操教育の活性化を図るためにJOCV小学校教諭も派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) セネガルでは、ECD (Early Childhood Development) の重要性に関する認識が高まっており、子どもセンター (CTP) を中心に幼稚園、託児所、コミュニティ保育園など複数の乳幼児教育施設で保育が行われている。就学前教育の量的拡大に伴って質の向上が求められつつある中、単に小学校の準備教育としてではなく、子どもの個性や発達段階に応じた適切な保育の展開を通じ、豊かな感性と自己表現能力を身に着けた子どもを育成するため、我が国に対し、隊員派遣の要請があげられた。					
	2) 期待される具体的業務内容 県の教育委員会に所属し、市内の幼稚園、子どもセンター (CTP) 計3箇所を巡回指導する。その際、保育を担当する教員のサポートを基本としつつも、場合によっては隊員自らが保育を受け持つことも考えられる。具体的な活動内容としては、子どもの発達段階に応じた遊びと学びのバランスのとれた保育の展開が可能となるよう配慮しつつ、 ①楽しみながら言葉や文字、数を学ぶ指導技術の紹介・普及 ②学びの要素にも配慮した遊び・レクリエーション活動の実施 ③手洗いや清掃活動を通じた衛生概念の普及 ④身近な材料を使った教材作成 などが考えられる。また、必要に応じて、近隣幼稚園、CTPで活動する青少年活動隊員の活動に対する助言等を行うなど、隊員間あるいは各園の間のネットワーク化を図る役割も期待される。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 視学官、視学官補佐 40-60歳 事務官、秘書 就学前教育施設 (公立幼稚園、子供センター、託児所) 教員 20-40歳		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ ウォロフ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 教員への直接的な指導が期待されるため					
概況	気候 (ステップ) 気温 (15-45 °C位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成17年12月16日

調査者名: 佐藤 悦子

要請番号 (JL 361 - 06 - 0 - 19)		○ JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パナマ	職種 幼児教育 (コード 531)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語]) Especialista de Estimulación temprana			2 18年度3次隊	
大分類: 保健・医療	分野: 地方貧困の削減	3 19年度1次隊			
中・小分類: 保健・医療	課題: 地方貧困層の能力向上	プログラム名: 地方農漁村開発プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済財務省 (現地公用語) Ministerio de Economía y Finanza				
	2) 配属先名 (日本語) ストレ・オガール (現地公用語) NGO Nutre Hogar				
	3) 配属先所在地 首都(パナマシティー)から西方向 180 Km サンチアゴ 主要都市(パナマシティー)までの交通手段及び所要時間(バスで約4時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ストレ・オガール(Nutre Hogar)は、1988年司教によりパナマカトリック教会の職務として重度な栄養失調児を救う目的で創設されたNGOである。パナマ国内に栄養改善センター7ヶ所と栄養コミュニティセンター9ヶ所以上を持ち、予算は民間企業、個人からの寄付および政府の助成金で賄われている。そのほかUNICEF、FIS(大統領基金)から単発の支援がある。予算は約3,500万円。JICAからは97年より協力隊派遣中。団体ウェブサイトhttp://www.nutrehogar.org/				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は歴史、実績あるNGOであるが、専門的な知識をもつ人材は慢性的に不足している。現在2005年からスタートした「早期幼児教育プロジェクト」が進行中(UNICEFによる支援あり)で、各コミュニティセンターに「お母さん先生」と呼ばれる地域ボランティアによる保育スタッフが配置された。このボランティアスタッフへの技術面、メンタル面での支援を強化するため本要請があげられた。保育士隊員(15/2次隊、後任17/3次隊)が、栄養改善センターはじめ全国のコミュニティセンターを巡回しながら地域ボランティアスタッフへの保育技術指導を行ってきており、連携をとって活動することになる。				
	2) 期待される具体的業務内容 栄養改善センターを基点として、村落部にある栄養コミュニティセンターを巡回しながら ①通所、入所乳幼児に対する直接保育 ②スタッフへの保育技術指導(環境整備、遊戯指導、教材作成など) ③本部で行われるスタッフ会議に出席し、本部との連絡調整				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 本部 スーパーバイザー: 女性2名 サンチアゴ栄養改善センター 所長 女性1名 看護師、ベビーシッターなど名 各栄養コミュニティセンター 地域ボランティア保育スタッフ 1~2名 指導対象者: 地域住民、入所・通所児童			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 保育士 理由:				
概地域	気候(熱帯) 気温(25~35 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年7月5日

調査者名: 一柳直仁

要請番号(JL 379 - 05- 1 - 13)		○ JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	JOCV	SV/短期等
ベネズエラ	職種 幼児教育 (コード 531)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度3次隊	年 月 から
	指導科目 (現地公用語[西 語])			2 19年度1次隊	
	Profesora de Guarderia Infantil			3 年度 次隊	
大分類: 人的資源	分野: 社会セクター	プログラム名: 人間開発支援			
中・小分類: 基礎教育	課題: BHNの充足				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ポルトゲサ州スクレ県庁 (現地公用語) Alcaldia del Municipio Sucre, Ed. Portuguesa				
	2) 配属先名 (日本語) 文化教育観光推進室 (現地公用語) Instituto Municipal de Cultura, Educacion y Turismo (IMCET)				
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南西 方向 480 Km ビスクイ市 主要都市(グアナレ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スクレ県庁に所属し、県内地域の文化、教育、観光にかかる育成・開発を担当する。事務所は市の中央にあるプラザの周辺に建つ文化センターの中にある。具体的には文化センターの運営管理、各種文化教室の企画・実施、教育は地域内の教育施設の改善・整備、観光に関してはお祭りイベントの企画・実施、観光地開発等を行う。年間の予算は\$97,674。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 市内中心部にある5年前にできた幼稚園で、午前と午後の交代制で、生徒と教諭は午前と午後で変わる。この2交代の園児全体は3歳から6歳までの500名で、教諭は32名。園長は午前と午後を総括し、副園長が午前、午後のそれぞれ2名が配置されている。現在、同幼稚園は特に問題なく運営されているが、しかし、これまで海外等の幼稚園と比較した経験がなく、また、園児の能力開発にかかる評価も行われていない。そこで、幼児教育が進んでいると思われる日本の幼稚園での指導方法や指導教材、しつけ教育等を取り入れたいと考えている。				
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 日本の幼稚園教育全般(方法、プログラム、教材等)の紹介 2 日本の幼稚園教育の考え方、園児への接し方等の基本的な教諭の態度の紹介 3 幼稚園全般にかかる現状の観察と日本との違いの指摘 4 当国の実情を考慮した幼稚園教育プログラムの提案				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 幼稚園にある総ての機材。足りないものは新たに購入が可能				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 幼稚園: 総括園長、女性、42歳 幼稚園: 副園長、女性、25歳 幼稚園: 副園長、女性、38歳 文化教育観光推進室: 室長、男性、45歳			6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 幼稚園教諭免許 理由: 現地の教諭の指導 ・ 実務経験2年 理由: 即戦力として期待				
概 況 地 域	気候(亜熱帯) 気温(27 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成17年8月24日

調査者名: 富田國夫

要請番号(JL 031 - 05- 0 - 03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
マレーシア	職種 養護 (コード 532)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[マレー 語])			2 18年度3次隊	
Special Education Teacher	3 19年度1次隊				
大分類:	分野: 人的資源開発	プログラム名: 社会福祉関連人材能力向上			
中・小分類:	課題: 社会的弱者の福祉向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 州社会福祉局 (現地公用語) Jabatan Kebajikan Masyarakat Negeri Perak				
	2) 配属先名 (日本語) NGOベタニーホーム (現地公用語) Bethany Home				
	3) 配属先所在地 首都(クアラルンプール)から 北東 方向 166 Km テロインタ 主要都市(クアラルンプール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キリスト教系NGOが運営する障害児・者のための福祉施設で1966年に設立された。様々な形態の障害児・者のリハビリテーション、スクーリング及びレクリエーション活動や、グループホームの運営、作業所での職業訓練を行いながら、障害児・者の自立生活・社会参加を促進している。オーストラリア、スウェーデンなどからのボランティアが活動しており、生徒は中華系50%、マレー系25%、インド系25%の構成となっている。年間予算2400万円				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 学校教育プログラム及び早期療育プログラムでは22名の地元教師がクラスを担当しているが、ほぼ全員が高校卒業程度の学歴で、就職後に先輩教師について指導方法などを習っている。半数の教師が数か月の講習会を受講している程度で、専門的な教育を受けていない、また施設内にも養護教育の専門知識を持った人材がいらないことから、現在行なわれている現場の教育内容の改善方法及び教師のレベルアップの必要性を感じていることから今回の要請がなされた。車椅子使用者健全者とも受入可。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 地元教師とともにクラスを担当することで、教師への養護教育に関する知識、指導方法などを伝え、障害児に対する指導内容(クラスの進め方、教材など)のレベルアップを図る。 2. 実施されているクラスの運営、教育内容について改善点があれば、現場に即した助言を行ない、その改善のための手助けを行なう。 3. 全体的に教師のレベルアップを図るための方策を提案し、施設のスタッフとともに実施していく。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 施設長 インド系男性 50歳代 同僚教師 女性 20歳代 高卒 専門的知識はなく講習会参加程度		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> マレー 語 (レベル:) <input type="radio"/> 英 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 短大卒 理由: ・ 知的障害児経験3年 理由: 主な対象が知的障害児であることから必要				
概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日)
 短期 (○ JVA ○ JVB ○ SVA ○ SVB)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年7月8日

調査者名: 富田 國夫

要請番号 (JL 031 - 05 - 1 - 03)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 富田 國夫	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
マレーシア	職種 養護 (コード 532)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 19年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語[マレー 語])			2 年度 次隊	
Special Education Teacher	3 年度 次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 人的資源開発		プログラム名: 社会福祉関連人材能力向上	
中・小分類: 保健・医療		課題: 社会的弱者の福祉向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) NON-GOVERNMENTAL ORGANIZATION				
	2) 配属先名 (日本語) ネットワーク (現地公用語) Network for the Needs of Children with Disability				
	3) 配属先所在地 首都(クアラルンプール)から北方向 300 Km ペラ州イポー 主要都市(イポー)までの交通手段及び所要時間(約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地元病院の小児科医、セラピスト、障害者の保護者が中心となり、1994年設立、1996年NGO登録された団体で、障害者の障害者登録手続き支援、必要なケア、教育を受けるためには何が必要であるかの指導、助言を行っている民間の社会福祉事務所である。また、地域のリソース(学校、病院、他のNGO)間の連携を図ることで、障害者が享受できるサービスの充実を目指している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 障害児は地域のCBR(地域に根ざしたりハビリテーションセンター)、学校の特設学級等で教育を受けることができるが、重度障害で交通手段が確保できない障害児や高機能自閉症などで受入れてもらえない障害児への対応は行われていなかった。このような障害児に教育の機会を与えるプログラム(訪問教育など)を計画しているが、地元での人材が確保されていなく、プログラム実施についての具体的な活動支援が求められている。同任地の州社会福祉局に派遣されていた隊員(作業療法士、理学療法士)がこのNGOにおいて障害児及びその家族に対しリハビリや生活に関する助言等を行う相談室的な活動を実施しており、その活動を高く評価していることで今回の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 地元の国立病院小児科に受診に来ている障害児が、どのような教育を受けることが望ましいかについてのカウンセリング及び早期療育プログラムにおける保護者へのアドバイス 2. 重度障害、高機能自閉症などの理由で施設、学校に通うことができない障害児に対する訪問教育の実施 3. 地域の学校や病院、NGOのスタッフに対しアセスメント、カウンセリング等のノウハウを広める体制づくりの支援 4. CBR、NGO及び学校などで障害児に関わる人たちの連携づくりを促進し、それぞれの団体が地域のCBRセンター、養護学校など障害児へのサービスを提供している機関を有効に活用し、より多くの障害児が教育の機会を得るためのネットワークづくりを支援する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンセリングスタッフ 女性 30歳代 国立病院小児科医 男性 40歳代 NGO運営委員会メンバー(医師、セラピスト、障害児の保護者)			6) 業務で使用する言語 ● マレー 語 (レベル: A) ○ 英語 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 福祉関係大卒 理由: 高度なアドバイスを要求される。 ・ 小児養護経験3年程度 理由: 主な対象が幼児、小児となるため				
概況	気候 (熱帯雨林) 気温 (25~35 ℃位)		電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV HS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 菊池 卓郎

要請番号 (JL 031 - 05 - 1 - 06)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マレーシア	職種 養護 (コード 532) 指導科目 (現地公用語[マレー 語]) Special Education Teacher	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	派遣希望時期		
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
大分類: 保健・医療		分野: 人的資源開発	
中・小分類: 保健・医療		課題: 社会的弱者の福祉向上	
プログラム名: 社会福祉人材能力向上			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) サバ州公共福祉サービス局 (現地公用語) Jabatan Perkhidmatan Kebajikan Am		
	2) 配属先名 (日本語) クダット支部 (現地公用語) Kudat District		
	3) 配属先所在地 首都(クアラルンプール)から北東方向 1900 Km サバ州クダット 主要都市(コタキナバル)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約1時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サバ州公共福祉サービス局の下でサバ州西岸北部地域を担当する支部事務所であり、本地域に居住する人々への各種福祉サービス、公共の障害児/者入所・通所施設、高齢者入所施設の運営等を行う。現在、当該地域を含むサバ州西岸地区では、本局(コタキナバル)に配属された福祉分野JOCV2名(理学療法士、養護)が活動中である。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サバ州においては現在、州内に5か所の入所施設及び18か所のCBR(地域に根ざしたりハビリテーションセンター)が運営されており、今後もニーズに合わせて施設数を増やしていく計画である。しかし、実際に障害児/者のケアにあたるスタッフや障害児/者の両親の知識が不十分であるため、専門的な観点からアドバイスができる隊員の要請となった。交通の利便性等の理由により、サバ州を東岸側・西岸側の2つに、更に西岸側のCBR11箇所を南・北2つに分け、このうち西岸北部の担当となる。		
	2) 期待される具体的業務内容 現在活動中の本局配属の養護隊員の活動を引き継いで、以下の業務を行う: 1.担当範囲内にあるCBR並びに障害児/者入所施設への巡回による施設スタッフ及び障害児/者父母に対するアドバイスを行う。なお、巡回時には家庭訪問を併せて行うこともある。2.CBRのスタッフ等を対象とした講習会を開催する。3.CBRのスタッフ及び運営委員会メンバー等と協議しつつ、民間団体(障害児/者NGO)、病院、学校等の関連機関や各CBRの連携を促進するための協力を行う。州内西岸南部や東岸地区の支部事務所、そして本局へも新たな隊員の派遣が予定されており、隊員間の協力による相乗効果が期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 施設により多少設備が異なるが、一般的な遊具・玩具、マットなどは殆どの施設に備えられており、平行棒やプールがある施設もある。		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・配属先スタッフ: 支部長補佐(男性)他支部事務所職員約10名 ・指導対象者: CBRスタッフは概ね高卒で、障害児/者に対する基本的対応はできるものの専門的な知識は持っていない。このほか障害児/者の父母も指導対象となる。		
	6) 業務で使用する言語 ● マレー 語 (レベル: A) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概地域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 障害児者福祉実務3年 理由: 活動上実務経験が求められるため ・ 短大卒以上 理由: 指導者として一定の学歴が求められるため		
	気候 (熱帯雨林) 気温 (30 ℃位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月26日

調査者名: 四方照美

要請番号(JL 031 - 06 - 0 - 02)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
マレーシア	職種 養護 (コード 532)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望期間
	指導科目 障害児教育 (現地公用語[マレー 語])		<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	Special Education		1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊
大分類: 社会福祉		分野: 養護	プログラム名: 社会福祉関連人材能力向上
中・小分類: 社会福祉		課題: 障害児教育の質的向上	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) ペラ州教育局特殊教育課 (現地公用語) Perak Special Education Unit		
	3) 配属先所在地 首都(クアラルンプール)から 北方向 300 Km ペラ州イポー 主要都市(イポー)までの交通手段及び所要時間(バスで約3時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ペラ州教育局特殊教育課には、80校の特殊学級を持つ小、中、高校があり、クラス数は280クラスに上り、今後も増やす予定である。しかし、特殊教育に当たる教師の専門性は低く、ほとんどが一般の教師資格でわずか4日間の特殊教育にかかわる研修を終了したのみである。また、その数も十分でなく、臨時採用の教師も多い。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 州では、一校ある養護学校を中心としたサービスセンターを設置し、研修や情報収集できる場を作ることを計画している。このセンターに障害児教育に関する専門家を配置して、これら専門家を講師とした研修会を開き、全州から養護教育に携わる教師を集めて講習し、また、講師が各地区を巡回して指導するという計画を立てているが、実際は計画のみで運営には至っていない。この講師としてJOCVの養護隊員を要請しており、隊員は研修機関となる上記サービスセンターを基点として、ペラ州内の養護教師に対して講習を行うことによって全体的なレベルアップを図り、障害児教育の専門性を高めることが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. ペラ州内で、養護教育に携わる教師に対する研修会に講師として参加し(現在、年2回、4日間開催)、養護教育の基礎を教える。 2. 中堅の養護学級の教師に対して、より専門性の高い養護教育に関する講習会を開催する。 3. 各地域を巡回して地区レベルで教師に対する指導を行う。 4. 各学校を巡回して、児童に対する授業を通して指導を行う。 5. 他の養護隊員と協力して講習内容や、教材などの向上を図る。 6. 医療専門家など地元専門家とのネットワーク形成支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ペラ州教育局特殊教育課 課長 ペラ州教育局特殊教育課 課長補佐 30歳代女性 イポー養護学校(小学校)、タイピン養護学校(中・高校) 教師 各学校の副校長および、養護学級担当職員		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> マレー 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 養護学校教諭免許 理由: ・ 知的障害児経験3年 理由: 養護学級の児童の殆どが知的障害児である		
概況	気候(熱帯雨林) 気温(28~35 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月26日

調査者名: 四方照美

要請番号(JL 031 - 06 - 0 - 03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マレーシア	職種 養護 (コード 532)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	指導科目 障害児教育			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[マレー 語])			2	18年度3次隊	
Special Education	3	19年度1次隊				
大分類: 社会福祉		分野: 養護		プログラム名: 社会福祉関連人材能力向上		
中・小分類: 社会福祉		課題: 障害児教育の質的向上				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) ペラ州教育局特殊教育課 (現地公用語) Perak Special Education Unit					
	3) 配属先所在地 首都(クアラルンプール)から北方向 300 Km ペラ州イポー 主要都市(イポー)までの交通手段及び所要時間(バスで約3時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ペラ州教育局特殊教育課には、80校の特殊学級を持つ小、中、高校があり、クラス数は280クラスに上り、今後も増やす予定である。しかし、特殊教育に当たる教師の専門性は低く、ほとんどが一般の教師資格でわずか4日間の特殊教育にかかわる研修を終了したのみである。また、その数も十分でなく、臨時採用の教師も多い。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 州では、一校ある養護学校を中心としたサービスセンターを設置し、研修や情報収集できる場を作ることを計画している。このセンターに障害児教育に関する専門家を配置して、これら専門家を講師とした研修会を開き、全州から養護教育に携わる教師を集めて講習し、また、講師が各地区を巡回して指導するという計画を立てているが、実際は計画のみで運営には至っていない。この講師としてJOCVの養護隊員を要請しており、隊員は研修機関となる上記サービスセンターを基点として、ペラ州内の養護教師に対して講習を行うことによって全体的なレベルアップを図り、障害児教育の専門性を高めることが期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. ペラ州内で、養護教育に携わる教師に対する研修会に講師として参加し(現在、年2回、4日間開催)、養護教育の基礎を教える。 2. 中堅の養護学級の教師に対して、より専門性の高い養護教育に関する講習会を開催する。 3. 各地域を巡回して地区レベルで教師に対する指導を行う。 4. 各学校(聾唖学校含む)を巡回して、児童に対する授業を通して指導を行う。 5. 他の養護隊員と協力して講習内容や、教材などの向上を図る。 6. 医療関係者など、地元専門家とのネットワーク形成への支援。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ペラ州教育局特殊教育課 課長 ペラ州教育局特殊教育課 課長補佐 30歳代女性 イポー養護学校(小学校)、タイピン養護学校(中・高校) 教師 各学校の副校長および、養護学級担当職員				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> マレー 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 養護学校教諭免許 理由: ・ 聾唖教育経験 理由: 聾唖学校での指導も必要					
概地況	気候(熱帯雨林) 気温(28~35 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月26日

調査者名: 四方照美

要請番号(JL 031 - 06 - 0 - 04)		○ JV⇄SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マレーシア	職種 養護 (コード 532)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年
	指導科目 障害児教育		○ 1年
	(現地公用語[マレー 語]) Special Education		○ ヶ月
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
大分類: 社会福祉		分野: 養護	
中・小分類: 社会福祉		課題: 障害児教育の質的向上	
プログラム名: 社会福祉関連人材能力向上			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) ペラ州教育局特殊教育課 (現地公用語) Perak Special Education Unit		
	3) 配属先所在地 首都(クアラルンプール)から北方向 300 Km ペラ州イポー 主要都市(イポー)までの交通手段及び所要時間(バスで約3時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ペラ州教育局特殊教育課には、80校の特殊学級を持つ小、中、高校があり、クラス数は280クラスに上り、今後も増やす予定である。しかし、特殊教育に当たる教師の専門性は低く、ほとんどが一般の教師資格でわずか4日間の特殊教育にかかわる研修を終了したのみである。また、その数も十分でなく、臨時採用の教師も多い。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 州では、一校ある養護学校を中心としたサービスセンターを設置し、研修や情報収集できる場を作ることを計画している。このセンターに障害児教育に関する専門家を配置して研修会を開き、全州から養護教育に携わる教師を集めて講習し、また講師が各地区を巡回して指導するという計画を立てているが、実際は計画のみで運営には至っていない。この講師としてJOCVの養護隊員を要請しており、隊員は研修機関となる上記サービスセンターを基点として、ペラ州内の養護教師に対して講習を行うことによって全体的なレベルアップを図り、障害児教育の専門性を高めることが期待されている。これに加え、パイロットケースとして3年前から肢体不自由児クラスがひとつあり、このクラス担当の教師への指導が必要とされている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. ペラ州内で、養護教育に携わる教師に対する研修会に講師として参加し(現在、年2回、4日間開催)、養護教育の基礎を教える。 2. 肢体不自由児クラスで児童に対する授業を通して担当教師に指導を行う。 3. 各地域を巡回して地区レベルで教師に対する指導を行う。 4. 各学校を巡回して、児童に対する授業を通して指導を行う。 5. 他の養護隊員と協力して講習内容や、教材などの向上を図る。 6. 医療専門家など地元専門家とのネットワーク形成への支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ペラ州教育局特殊教育課 課長 ペラ州教育局特殊教育課 課長補佐 30歳代女性 イポー養護学校(小学校)、タイピン養護学校(中・高校) 教師 各学校の副校長および、養護学級担当職員		
	6) 業務で使用する言語 ● マレー 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 養護学校教諭免許 理由: ・ 肢体不自由児経験3年 理由: 肢体不自由児のクラスを指導する必要あり		
	気候(熱帯雨林) 気温(28~35 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月26日

調査者名: 四方照美

要請番号 (JL 031 - 06 - 0 - 05)		○ JV⇄SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
マレーシア	職種 養護 (コード 532)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目 障害児教育			派遣希望時期
	(現地公用語[マレー 語]) Special Education			JOCV SV/短期等
大分類: 社会福祉	分野: 養護	プログラム名: 社会福祉関連人材能力向上		
中・小分類: 社会福祉	課題: 障害児教育の質的向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 配属先名 (日本語) トレンガヌ州教育局特殊教育課 (現地公用語) Terengganu Special Education Unit			
	3) 配属先所在地 首都(クアラルンプール)から 北東 方向 400 Km トレンガヌ州クアラトレンガヌ 主要都市(クアラトレンガヌ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) トレンガヌ州教育局特殊教育課には、47校の特殊学級を持つ小、中、高校があり、知的障害児に対する教育に携わっている。知的障害児と肢体不自由児に対する養護学校は存在せず、すべて公立の学校へ付属する障害児クラスとなっている。同州の障害児クラスは1990年に始まり、研修会の開催などにより、教師の質向上に努めているが、教員の障害児教育に関する専門性はまだ低い。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 障害児教育に携わる教師は一般の教員資格で勤務し、障害児教育に関する知識はあっても実践を伴わない。そこで、教師の質の向上に向けて歴代の隊員は学校の巡回訪問や講習会を通して教師への指導を行ってきた。しかし、授業の多くは一律的活動で、机上での字の書き取りや計算、塗り絵などで、情操教育や創造的活動、生活単元的活動が不足している。3代目の隊員として、一定の教科を教える形だけではなく、個々の能力や特性に応じた学習内容作り、さらに個別教育目標に基づいた学習指導計画作りや、生徒の見通し・理解を促す適切な教材作り、チームティーチングの普及にも関わり、指導していくことが期待される。障害児学級における生徒の障害は主に、知的障害や、学習障害、自閉症などである。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. トレンガヌ州内の障害児学級を巡回し、障害児教育に関する助言、支援を行う。 2. 情操教育や創造的活動、生活単元学習的活動が不足しているため、それらの分野の指導が求められる。 3. 個々に応じた対応や個別教育計画などに関する助言・支援。 4. 児童・生徒の見通し、理解を促す適切な教材・教具に関する助言、支援。 5. 教員同士で学びあうシステムを作るために、学校枠を超えた地区や州レベルにおける教員のネットワーク形成への支援 6. チームティーチングの普及や、講習会開催支援など、同省配属の他の協力隊員と連携・協力して活動を行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル トレンガヌ州教育局特殊教育課長 50代 JICA集団研修参加経験あり 公立学校障害児学級担当教員 20-50代 教員免許は持つが障害児教育に関しての専門性は乏しい。		6) 業務で使用する言語 ● マレー 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 養護学校教諭免許 理由: ・ 実務経験3年以上 理由: 障害児学級教師への指導が主な仕事であるため ・ 障害児学級勤務経験 理由: ・ 又は養護学校経験 理由:			
概地域	気候(熱帯) 気温(30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成 18 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (JOCV 日青 SV HS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月26日

要請番号(JL 031 - 06- 0- 06)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 四方照美	
国名	職種/指導科目 (コード 532)	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
マレーシア	職種 養護 指導科目 障害児教育 (現地公用語[マレー 語]) Special Education	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 18年度 2 次隊	年 月 から
				2 18年度 3 次隊	
				3 19年度 1 次隊	
大分類: 社会福祉		分野: 養護		プログラム名: 社会福祉関連人材能力向上	
中・小分類: 社会福祉		課題: 障害児教育の質的向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) トレンガヌ州教育局特殊教育課 (現地公用語) Terengganu Special Education Unit				
	3) 配属先所在地 首都(クアラルンプール)から 北東 方向 400 Km トレンガヌ州クアラトレンガヌ 主要都市(クアラトレンガヌ)までの交通手段及び所要時間()で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) トレンガヌ州教育局特殊教育課には、47校の特殊学級を持つ小、中、高校があり、知的障害児に対する教育に携わっている。知的障害児と肢体不自由児に対する養護学校は存在せず、すべて公立の学校へ付属する障害児クラスとなっている。同州の障害児クラスは1990年に始まり、研修会の開催などにより、教師の質向上に努めているが、教員の障害児教育に関する専門性はまだ低い。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 障害児教育に携わる教師は一般の教員資格で勤務し、障害児教育に関する知識はあっても実践を伴わない。そこで、教師の質の向上に向けて歴代の隊員は学校の巡回訪問や講習会を通して教師への指導を行ってきた。しかし、授業の多くは一律的活動で、机上での字の書き取りや計算、塗り絵などで、情操教育や創造的活動、生活単元的活動が不足している。4代目の隊員として、一定の教科を教える形だけではなく、個々の能力や特性に応じた学習内容作り、さらに個別教育目標に基づいた学習指導計画作りや、生徒の見通し・理解を促す適切な教材作り、チームティーチングの普及にも関わり、指導して行けることが期待される。障害児学級における生徒の障害は主に、知的障害や、学習障害、自閉症などである。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. トレンガヌ州内の障害児学級を巡回し、障害児教育に関する助言、支援を行う。 2. 情操教育や創造的活動、生活単元学習的活動が不足しているため、それらの分野の指導が求められる。 3. 個々に応じた対応や個別教育計画などに関する助言・支援。 4. 児童・生徒の見通し、理解を促す適切な教材・教具に関する助言、支援。 5. 教員同士で学びあうシステムを作るために、学校枠を超えた地区や州レベルにおける教員のネットワーク形成への支援 6. チームティーチングの普及や、講習会開催支援など、同省配属の他の協力隊員と連携・協力して活動を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル トレンガヌ州教育局特殊教育課長 50代 JICA 集団研修参加経験あり 公立学校障害児学級担当教員 20-50代 教員免許は持つが障害児教育に関しての専門性は乏しい。				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> マレー 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 養護学校教諭免許 理由: ・ 障害児学級経験3年 理由: 障害児学級教師への指導が主な仕事であるため				
概 地 域	気候(熱帯) 気温(30 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 林光洋 調整員

要請番号(JL 040 - 05 - 1 - 17)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 養護 (コード 532)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2	18年度3次隊	
Nursing of Disabled People	3	19年度1次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 社会サービスの充実と住民のエンパ		プログラム名: 女性・社会的弱者エンパワーメント		
中・小分類: 保健・医療		課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性児童社会福祉省 (現地公用語) Ministry of Women, Children and Social Welfare					
	2) 配属先名 (日本語) ナバジョディ・センター (現地公用語) Navajyoti Center					
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 北東 方向 2.5 Km カトマンズ市バルワタル 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1978年に設立された施設で、知的障害児に対して教育の機会を与え、その能力を伸ばすことを目的とする。現在、障害の度合いに応じて7グループに分類された72名の知的障害児(6~23歳)に対し、療育(生活、言葉、歌、絵、踊りなどの療育)、職業訓練(16歳以上の障害児に対する蠟燭や封筒作りなどの訓練)、課外活動(施設に来ることができない障害児に対する家庭訪問や、地域の大人や学校に行っていない子供たちに対する識字教室など)を行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールでは障害者に対する理解が極めて低い。全人口の約5%が何らかの障害を抱えているにもかかわらず、正式な作業療法士は存在せず、理学療法士も全国で約30名しか存在せず、障害者に関わる人材の専門性が極めて低い。当該知的障害児施設だけでなく、殆どの障害者関連の施設で、過去に何らかの形で習得した断片的な知識や技術を、場当たり的に繰り返すだけの障害者指導が行われており、この状況を改善するために本隊員が要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・スタッフへの指導 スタッフと共に知的障害児を指導しながら、「障害児を観察・分析し、障害児ごとの指導計画を立案し、計画に基づき指導する」という一連の流れをスタッフに定着させる。 (この他に、障害者関連施設に派遣されている隊員やシニア海外ボランティアと、定期ミーティングや勉強会を開催するなどして情報交換を行ったり、配属先スタッフと共にワークショップを開催することで、他の施設との関係を構築することも期待されている。)					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 機能訓練用の教材や道具は充実している。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・スタッフ9名(男性3名、女性6名) (男性スタッフには指導歴25年のベテランも含まれる。)					
6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ネパール 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力						
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 知的障害児教育3年 理由: 障害児を指導しながらスタッフ指導にあたるため					
概 況	気候(温帯)	気温(0-35 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成 18 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (JOCV 日青 SV 日ス)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 林 光洋

要請番号(JL 040 - 06- 0 - 14)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ネパール	職種 養護 (コード 532)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2 18年度3次隊	
nursing of disabled people	3 19年度1次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 住民のエンパワーメントを通じた国民サービスの改善		プログラム名: 女性・社会的弱者エンパワーメント	
中・小分類: 保健・医療		課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) マナバ学校 (現地公用語) Human Education School (マナバ、ピッティア、グリハ)				
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 南東 方向 7.0 Km バクタプール郡ティミ市シディカリ 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.7時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年開設の知的障害児のための学校。現在、生徒は6~30歳の30名(大半がネワール民族)。スタッフ4名。World Vision International Nepal、Active Women of Nepalから物品支援あり。ボランティア受入経験なし。事業概要: ①クラス運営(生徒を障害の状態に応じて次の3クラスに分けて指導。a.初等クラス…自助、読み書き前教育、b.中等クラス…読み書き教育、c.高等クラス…職業訓練。)、②カウンセリング(6歳未満の知的障害児を持つ親に対する指導)、③家庭訪問(各種事情により施設に来ることができない学校周辺の知的障害児の家庭訪問指導)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールでは障害者に対する理解が極めて低く、社会の中で疎外されている。さらに、全人口の約5%が何らかの障害を抱えている現状にもかかわらず、正式な作業療法士は存在せず、理学療法士も全国で約30名しか存在しないことが示している通り、障害者に関わる人材の専門性が極めて低い。ほとんどの障害者関連の施設で、過去に何らかの形で習得した断片的な知識や技術を、場当たりに繰り返すだけの障害者指導が行われている。同校で障害児指導に当たる3名の教師も、他の知的障害関連施設で短期間の訓練を受けただけであり、専門的な指導能力が欠如している。そこで、隊員は教師と共に知的障害児を指導しながら、指導方法を教師に伝授することが期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 知的障害児の指導法に関する十分な訓練を受けていない配属先スタッフ(3名全員)に対して、既存活動(①クラスでの指導、②カウンセリング、③家庭訪問)を共に行いながら、指導法を伝授する。 ※これに加え、余力があれば、配属先スタッフと共にワークショップに参加又は開催するなどして、勉強の機会を作ることや、情報交換のために他の施設との関係作りを行うことも期待されている。また、当該校出身の生徒が通う学校にもフォローアップの目的で巡回訪問することも期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 遊具(ボール、縄跳びの縄、バドミントンセット、ぬいぐるみ等)や教材(文字を教えるための壁掛け教材等)が少しある程度				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・校長1名(男性、40歳代、AWMR (Association for the Welfare of Mentally Retarded)で2ヶ月の研修受講) ・教師2名(女性、30歳代、AWMRで15日間の研修を受講したのみ) ・用務員1名				
	6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語(レベル:) ○ ネワール 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概 地 況 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 知的障害児指導経験 理由: 障害児を指導しながら教師への指導に当たるため				
	気候(温帯) 気温(0-35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV HS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月6日

調査者名: 中川公輝

要請番号 (JL 052 - 06 - 0 - 02)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
スリランカ	職種 養護 (コード 532)	○新規 ●交替 5代目	派遣希望時期
	指導科目 (現地公用語[英 語]) nursing of disabled people .		JOCV SV/短期等
			1 18年度3次隊 2 19年度1次隊 3 年度次隊
大分類: 農林水産	分野: 中長期開発計画支援	プログラム名: 社会的弱者支援プログラム	
中・小分類: 農業一般	課題: 経済基盤整備		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 州評議会・地方政府省 (現地公用語) Ministry of Provincial Councils & Local Government		
	2) 配属先名 (日本語) 北西部州社会事業局 (現地公用語) North Western Province Department of Social Services		
	3) 配属先所在地 首都(コロンボ)から 北東 方向 100 Km クルネーガラ 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同事業局は北西部州の社会福祉事業全般に関わる事業を管轄する。具体的には生活保護者、障害者(精神・身体)への補助金給付事業、障害者を含む社会的弱者に対するリハビリテーション事業、障害児幼稚園(13カ所)の運営、老人福祉事業等を主な業務内容としている。年間予算は、約1.2億円。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同局では、協力隊員の技術的協力を得て約10年前から障害児幼稚園の設置運営を始め、現在州全体で11カ所の障害児幼稚園(就学前幼児対象の通園型施設)を運営している。同局には隊員派遣を継続しており、幼稚園の運営は軌道に乗っている。現在、学校の特殊学級で対応できない就学児童にまで対象を拡大する方向で施設改善を進めている。これに伴い、これまで就学前障害児のみの療育に携わってきた教師に対して、就学児年齢に対応する障害児療育の理論・方法等に関する技術的支援を得る目的で協力隊員の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 同局の運営する13カ所の障害児幼稚園を対象として以下の協力支援を行う。 ・教師が知的および身体障害児(3~16歳)に対し、対象年齢や障害の程度に応じて、日常の身辺自立や基本的生活動作の習得、初等教育に準じた国語、算数等の知識の習得、遊びや音楽等レクリエーション的活動、工作、園芸、手芸、木工等の作業的活動等の指導が実施できることをめざす。 そのために隊員は教師に対して、教材・教具研究等の具体的な指導方法から指導計画立案、実施、評価等のあり方まで障害児療育全般に対する技術的支援を行う。支援は施設巡回、トレーニングコース、セミナーの開催等により行われる。また、教師と共に保護者に対する指導や啓発活動も行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的な幼児用遊具、玩具、カセットテープレコーダー等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 社会事業局長: 1人(50歳代) 障害児幼稚園教師: 29人(20~40歳代) ・障害児(3~16歳、知的、身体障害)、保護者 ・障害児幼稚園教師(主に就学前障害児に対する療育経験5~10年)		6) 業務で使用する言語 ● シンハラ 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: スタッフ・同僚が皆女性であるため ・ 実務経験5年程度 理由: 同僚の経験年数も同程度のため		
概地域	気候(熱帯モンスーン) 気温(28-32 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV EIS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月24日

調査者名: 庄子 てい子

要請番号(JL 058 - 05- 1 - 08)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ベトナム	職種 養護 (コード 532)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[ベトナム 語]) DIEU DUONG CHO NGUOI TAN TAT			JOCV 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊 SV/短期等 年 月 から
大分類: 保健・医療	分野: 保健医療	プログラム名: 障害者福祉支援プログラム		
中・小分類: 保健・医療	課題: 障害者福祉対策の遅延			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) ダナン市人民委員会 (現地公用語) Uy ban Nhan dan thanh pho Da Nang			
	2) 配属先名 (日本語) トゥオンライ養護学校 (現地公用語) Truong Tieu hoc Chuyen biet Tuong Lai			
	3) 配属先所在地 首都(ハノイ市)から 南 方向 900 Km ダナン市 主要都市(ダナン市)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校はダウン症など軽度知能障害校、聾学校の2校で構成されており、各校、約60名の生徒が在籍する。現在、同校では知的障害児対象の授業において、行動と視聴覚教育に重点を置いている。50%の聾唖児童が家族または、善意協会から補聴器の支給を受けているが、国からの補助は無い。年間予算は約1,900USD。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は軽度知能障害及び聴覚、言語障害を持つ児童に対する教育手法について、先進国の知識・経験の導入を望んでおり、日本人である協力隊員を受け入れることで同校の教育の拡充と質の向上を目指している。			
	2) 期待される具体的業務内容 隊員はベトナム人教諭とともに授業を行い、主に図画工作、体育、音楽の授業を担当する。高度な知識・技術は必要としないが、折り紙などの様々なアイデアを取り入れるなど授業に幅を持たせることによって、特に情操教育面における質の向上を図る。また、日常業務を通じて児童とのより効果的なコミュニケーションを図るための指導方法を、同僚と協力しながら実践することも期待されている。 障害児学校で美術、音楽、体育の指導経験があるか、いずれかの科目を基礎免許としていることが必要。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 TV、カセットデッキ他、基本的な教材			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ 29名(校長、教頭、事務員など) 指導対象 聴覚障害児 47名、発達遅延児 35名、ダウン症児 33名 計 115名		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ベトナム 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 養護学校教諭免許 理由: 業務遂行上必要なため。 ・ 実務経験3年 理由: 実践力が求められているため。			
概地域	気候(亜熱帯気候) 気温(15-40 ℃位) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月24日

調査者名: 庄子 てい子

要請番号 (JL 058 - 05 - 1 - 09)		○ JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	JOCV	SV/短期等
ベトナム	職種 養護 (コード 532) 指導科目 (現地公用語[ベトナム 語]) DIEU DUONG CHO NGUOI TAN TAT	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	年 月 から
	大分類: 人的資源 中・小分類: 基礎教育	分野: 保健医療 課題: 障害者福祉対策の遅延	プログラム名: 障害者福祉支援プログラム		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 市教育訓練局 (現地公用語) SO GIAO DUC-DAO TAO THANH PHO DA NANG				
	2) 配属先名 (日本語) グエンティンチエウ養護学校 (現地公用語) TRUONG PTCB NGUYEN DINH CHIEU, THANH PHO DA NANG				
	3) 配属先所在地 首都(ハノイ市)から 南 方向 900 Km ダナン市 主要都市(ダナン市街地)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1992年ダナン市教員養成大学内に盲学校として設立、2004年に現在の場所に新校舎設立。2005年9月から聾唖児、ダウン症児なども対象となる。3~8歳までの障害児教育を行っているが、18歳までは在留生徒として認められている。2005年9月から聾唖児、ダウン症児100名を受入予定。年間予算は3万8千USD。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 新たに聾唖児、ダウン症児を2005年9月から受入予定であるが、教師をはじめとする職員は視覚障害児以外の聾唖児、ダウン症児に関する知識・技術が無く、日本の障害児教育を取り入れて、教育内容の充実を図ることを目的として隊員が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は、他の教師、隊員と協力して主に以下の業務を行い、障害児教育の知識や技術を他職員に伝える。 1) 図画、工作を各3クラス2コマ、計12コマ/週担当する。 2) 可能であれば、ベトナムのカリキュラムに沿った簡単なリハビリ訓練を担当する。 3) 可能であれば、基礎的なコンピュータ使用法の授業に協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ26名(国家公務員教諭12名、契約教諭4名、その他職員10名) 2005年9月から障害者教育のための教諭2名雇用予定。 指導対象 視覚障害児60名(3~18歳) その他の障害児40名(2005年9月以降に入学予定)		6) 業務で使用する言語 ● ベトナム 語 (レベル:) ○ 英 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 配属先の希望 ・ 障害者指導経験2年 理由: 障害者が対象となるため。 ・ 大卒 理由: 同僚教員が大卒以上のため。				
概 況	気候(亜熱帯気候) 気温(15-40 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成18年1月5日

要請番号 (JL 110 - 06 - 0 - 02)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 水野右孝	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
エジプト	職種 養護 (コード 532) 指導科目 HENAYA ZOWI EHTYAGAT (現地公用語[アラビア 語])	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	年 月 日から
	大分類: 保健・医療	分野: 貧困削減・生活の質の向上	プログラム名: 社会的弱者支援		
	中・小分類: 保健・医療	課題: 社会福祉の向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会問題連帯省、 (現地公用語) TADAMON EKTMAIE				
	2) 配属先名 (日本語) ハイケア(NGO) (現地公用語) HIGH CARE				
	3) 配属先所在地 首都(カイロ)から 北西 方向 200 Km アレキサンドリア県アガミ 主要都市(アレキサンドリア)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 社会問題連帯省登録のNGO。2001年に設立、障害者の社会参加を目的に個々の障害者に対する教育カリキュラムの開発、スタッフの教育、保護者に対する指導等を行なっている。通所施設には3歳から12歳の男女約25名が在籍。外国の援助はない。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ハイケアは障害者施設がほとんどないアガミ地区で、地域のニーズに応え2001年に設立されたNGO。スタッフのほとんどは資金的な理由から専門的な教育を受けることができず、大手NGOの開催する障害者指導員研修が唯一知識と技術を習得する手段となっており、スタッフ自身が能力向上を強く望んでいる。また、保護者も子供に対する正しいケアや教育の仕方を学びたいという高い意欲を持っている。このような背景のもと、ハイケアのスタッフの一人が別の障害者施設で活動している協力隊員を知り交流が深まったことがきっかけとなり今回の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・通所施設でスタッフの一員として障害者対象とした学習指導を行なう。 ・スタッフを対象に養護に関する基本的な知識と技術指導を行なうと共に、スタッフと共にカリキュラムの改善を図る。 ・保護者を対象とした障害者ケアに関する基本的なノウハウを普及する。 ・必要に応じ家庭訪問、時間外(又は休日)の施設外活動を行なう。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード、机、わずかな文具、木製パズル、人形等				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 常勤スタッフ 7人(女性のみ、20歳代~30歳代) 非常勤スタッフおよびボランティア4~5名(女性のみ、1名は言語療法士、20歳代~30歳代) 障害者は自閉症、ダウン症、脳性麻痺、多動症等				6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 障害児童の指導経験 理由: 実務指導が求められているため				
概況	気候(地中海性気候)	気温(4-40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成17年11月7日

調査者名: 藍澤 ゆかり

要請番号 (JL 241 - 06 - 0 - 06)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マダガスカル	職種 養護 (コード 532) 指導科目 (現地公用語[仏 語]) Garde d'Infirmier	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	派遣希望時期		
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類:		分野: 基礎生活	
中・小分類:		課題: ノンフォーマル教育推進	
プログラム名: 職業訓練プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人口省 (現地公用語) Ministere de la Population		
	2) 配属先名 (日本語) オーキデブランシュ学園 (現地公用語) Orchidees Blanches(NGO)		
	3) 配属先所在地 首都(アンタナナリブ)から 東 方向 5 Km アナラマンガ県アンタナナリブ市 主要都市(アンタナナリブ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マダガスカルの大手石鹸会社が主体となっているNGOが設立し、運営はオーキデブランシュ学園にすべて任されている知的障害(軽度から重度。ダウン症含む。全員通学)を持つ人のための教育施設である。2005年の予算は約290万円となっており、2003年に給食調理場の改築(ドイツの援助)、2004年に宿泊施設ホワイエの新設(フランスの援助)等の援助が実施されている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本要請は障害者を対象とする教育分野において基礎教育、職業訓練の改善・向上を目指すための活動である。隊員はオーキデブランシュ学園における全般の問題点(運営管理・施設環境・指導法・活動内容等)を把握し、学園及び職員主体で継続可能な基礎教育、職業訓練教育を確立するための支援をおこなう。 一代目隊員は子どもたちが利用しているホワイエの運営指導を中心とした活動や、成人障害者に対し菓子製造の指導を始め、今後は菓子の製造販売の企画、指導にも取り組む予定である。これまで作業所ではチョコレート製造だけであった。2代目隊員には、成人障害者に対し新たな職業訓練の提供や、障害児教育についての指導が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 養護教諭として同学園に所属し、障害児教育や成人障害者への職業訓練の協力を行う。 障害児教育: ①レベルに合わせた教材や指導法を取り入れた生徒への教育 ②障害児教育を専門的に学んでいない指導員に対する指導方法、授業案の助言 ③障害児は5,6人のグループを対象とする。 成人障害者対象: ①障害者の社会参加を目標とした作業開拓(菓子や織物などの製造販売の企画、指導) また、宿泊施設ホワイエの運営に関する助言および月1-2回程度の夜間当直による宿泊指導 なお、成人障害者への職業訓練は得意分野がある場合での協力が期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(女性)、医師 1名、カウンセラー 1名 指導員 12名 スタッフ 生徒: 小学生から大人まで		
	6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ マダガスカル 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年 理由: 障害児指導経験があることが望ましい。		
	気候(温帯) 気温(5~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年11月6日

調査者名: 高橋ゆう子

要請番号 (JL 253 - 05 - 1 - 16)		○ JV⇄SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ニジェール	職種 養護 (コード 532)	○ 新規 ● 交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[仏 語]) Garde d'Infirmier		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
大分類:		分野: 教育	
中・小分類:		課題: 基礎教育のアクセス改善・質の改善	
プログラム名: 初等教育開発			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 基礎教育識字省 (現地公用語) Ministere de l'Education de Base et de l'Alphabetisation		
	2) 配属先名 (日本語) ニアメろう学校 (現地公用語) Ecole pour Sourds Niamey		
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 方向 Km ニアメ 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1980年創立の同校は、ニジェールに3校あるろう学校のひとつで、全5クラス、教師数7名、生徒数約80名の規模である。教師が基礎教育識字省から、ソーシャルワーカーが社会開発省から派遣され、一部教材の支給はあるものの、予算は非常に少ない。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、障害児教育に対する行政や社会の関心が低く、外部支援も少ないため、同校の運営も厳しい状況にある。また、聴覚障害児に対する手話を含めた共通の指導法がしっかりと確立されておらず、障害児専門の教育者養成機関も無いことから、教諭達はわずかな研修と経験をもとに児童への指導をおこなっている。このような現状のなか、障害をもつ子供達に豊かな経験をする機会をつくり、教育環境の改善や内容向上につながる協力が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 同ろう学校において、カリキュラムには組み込まれているものの、その目的と指導法を理解する教諭が不足しているために実践されていない家庭科、図工、学校菜園等の生産実習活動の授業を担当する。また他教諭によりおこなわれている体育、保健衛生教育、環境教育についても、その指導法と教材開発に関するアイデアの提供をおこない、学校活動全体の活性化、充実化を図る。授業に利用できる道具、材料が非常に限られるため、柔軟性と創意工夫が求められ、また現地教育現場に積極的に働きかけるバイタリティーが必要とされる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マシン、学校菜園用具、バレーボール		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(30代・男性・フランスでの長期研修経験有) 教諭4名(普通学校教諭経験後、4ヶ月間の研修を修了) ソーシャルワーカー1名 体育指導教諭1名		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル:) ○ ザルマ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
概地域	気候(サヘル) 気温(15~45 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 18 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (JOCV 日青 SV 日 S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成 17 年 12 月 2 日

調査者名: 川本 晃子

要請番号 (JL 277 - 06 - 0 - 02)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
ウガンダ	職種 養護 (コード 532) 指導科目 (現地公用語 [英 語]) nursing of disabled people	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月
	派遣希望時期		JOCV 1 18 年度 2 次隊 2 18 年度 3 次隊 3 19 年度 1 次隊
SV/短期等 年 月 から			
大分類: 保健・医療		分野: 人間開発	
中・小分類: 保健・医療		課題: コミュニティ活性化	
プログラム名: 社会的弱者支援			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports		
	2) 配属先名 (日本語) エンテベ障害児福祉小学校 (現地公用語) Entebbe Children's Welfare Primary School for Special Needs		
	3) 配属先所在地 首都 (カンバラ) から 南 方向 34 Km ワキソ県エンテベ 主要都市 (カンバラ) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 0.7 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 1985 年に設立された障害児用公立小学校。生徒数 56 名、在宅 28 名、教師 7 名、アシスタント (聴覚障害児専用) 1 名。生徒のほとんどが知的障害児であるが、身体障害、聴覚障害児も含まれる。これまでにデンマーク、アイルランド、オランダから校舎建設、資金援助などを受けている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国 JICA 国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同学校はウガンダでは数少ない障害児専用の学校だが全教師が障害児教育の知識があるわけではないので教師のレベルアップを図るため隊員要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・各教室を巡回し、クラスの進め方、教材、指導計画、指導方法について同僚教師に助言する。 ・体育、図工、音楽、料理、園芸の中から得意な分野を担当し授業を複数担当する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 校長 (女性) 40 歳代 教師 7 名 (女性) 20 歳代 ~ 40 歳代 生徒 (6 歳 ~ 18 歳)		
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> ガンダ 語 (レベル:) *JV は派遣前訓練指定言語をチェック *SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概況	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 障害児指導経験 2 年 理由: 自立した活動が求められているため		
	気候 (亜熱帯)	気温 (1.0 - 3.0 °C 位)	電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月2日

調査者名: 川本 晃子

要請番号(JL 277-06-0-03)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ウガンダ	職種 養護 (コード 532)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	18年度2次隊
	指導科目 (現地公用語[英 語]) nursing of disabled people			2	18年度3次隊
				3	19年度1次隊
大分類: 保健・医療		分野: 人間開発		プログラム名: 社会的弱者支援	
中・小分類: 保健・医療		課題: コミュニティ活性化			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) キテージ小学校 (現地公用語) Kiteezi Center for Disabled Primary School				
	3) 配属先所在地 首都(カンパラ)から北西方向 8 Km ワキン県キテージ 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.4時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年設立の公立小学校。ウガンダではインクルーシブ(全包括)教育を行っているため障害児を通常クラスに受け入れている。生徒数385名(内身体障害3名、聴覚障害9名、知的障害13名、学習障害等)、教師13名、アシスタント2名。これまでに外国の援助はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同国の障害児教育は、全包括教育として障害児を通常の小学校で受け入れ、健常児と一緒に授業を受けさせているのが一般的である。しかしながら、小学校教員養成学校の課程には障害児教育が入っていないため生徒の特性に合わせた対応がなされていないのが現状で、中途退学してしまう生徒も多い。このため障害児に対して適切な指導ができるよう障害児教育のバックグラウンドのある隊員要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・インクルーシブ(全包括)教育で様々な障害児を通常クラスに受け入れている。 ・隊員は各教室を巡回し障害児それぞれの特性に応じた指導計画、教材、指導法を同僚教師に助言する。(主に知的障害、学習障害児対象) ・図工、手芸、体育、音楽の中から得意な分野を複数担当し生徒に指導する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 1名 (30歳代) 教師12名 (18歳～50歳代) 生徒(6歳～15歳)				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> ガンダ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概 況 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 障害児指導経験2年 理由: 自立した活動が求められるため ・ 男性 理由: 住居環境が男性向きとなっているため				
	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		
電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)			



平成 18 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成 17 年 12 月 12 日

調査者名: 川本 晃子

要請番号 (JL 277 - 06 - 0 - 07)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 養護 (コード 532)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度 2 次隊	年 月 から
	(現地公用語 [英 語]) nursing of disabled people			2	18年度 3 次隊	
	3	19年度 1 次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 人間開発		プログラム名: 社会的弱者支援		
中・小分類: 保健・医療		課題: コミュニティ活性化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) ンサオ小学校 (現地公用語) Nsawo C/U Primary School					
	3) 配属先所在地 首都(カンパラ)から北方向 65 Km ルウェロ県カティカム 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車で約 1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) インクルーシブ(全包括)教育を行っている公立小学校で様々な障害をもつ児童と一緒に勉強している。生徒総数約950人内障害児約100人。主な障害は視覚障害、知的障害、聴覚障害。教師18名。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同国の障害児教育は、全包括教育として障害児を通常の小学校で受け入れ、健全児と一緒に授業を受けさせているのが一般的である。しかしながら、小学校教員養成学校の課程には障害児教育が入っていないため生徒の特性に合わせた対応がなされていないのが現状で、中途退学してしまう生徒も多い。このため障害児に対して適切な指導ができるよう障害児教育のバックグラウンドのある隊員要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・インクルーシブ(全包括)教育で様々な障害児を通常クラスに受け入れている。 ・隊員は各教室を巡回し障害児それぞれの特性に応じた指導計画、教材、指導法を同僚教師に助言する。(主に知的障害、学習障害児対象) ・図工、手芸、体育、音楽の中から得意な分野を複数担当し生徒に指導する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
要 求	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名 50歳代 教師18名 20歳代～50歳代			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> ガンダ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 障害児指導経験 2 年 理由: 自立した活動が求められるため					
概 地 域	気候(亜熱帯) 気温(10 - 30 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月12日

調査者名: 川本 晃子

要請番号(JL 277 - 06 - 0 - 08)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 養護 (コード 532)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		SV/短期等
	指導科目 (現地公用語[英 語]) nursing of disabled people			1 18年度2次隊	2 18年度3次隊	
大分類: 保健・医療		分野: 人間開発		プログラム名: 社会的弱者支援		
中・小分類: 保健・医療		課題: コミュニティ活性化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) ルウェロ男子小学校 (現地公用語) Luweero Boys Primary School					
	3) 配属先所在地 首都(カンパラ)から北方向 65 Km ルウェロ県ルウェロ 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車で約1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) インクルーシブ(全包括)教育を行っている公立小学校で様々な障害児と一緒に勉強している。生徒総数約1010人 内 障害児約100人(聴覚50名、視覚8名、知的・学習障害40名)。教師23名。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同国の障害児教育は、全包括教育として障害児を通常の小学校で受け入れ、健常児と一緒に授業を受けさせているのが一般的である。しかしながら、小学校教員養成学校の課程には障害児教育が入っていないため生徒の特性に合わせた対応がなされていないのが現状で、中途退学してしまう生徒も多い。このため障害児に対して適切な指導ができるよう障害児教育のバックグラウンドのある隊員要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・インクルーシブ(全包括)教育で様々な障害児を通常クラスに受け入れている。 ・隊員は各教室を巡回し障害児それぞれの特性に応じた指導計画、教材、指導法を同僚教師に助言する。 (知的障害/学習障害児または聴覚障害児対象) ・図工、手芸、体育、音楽の中から得意な分野を担当し生徒に指導する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名 教師23名 生徒年齢6歳～15歳				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ ガンダ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 障害児指導経験2年 理由: 自立した活動が求められるため					
概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月13日

調査者名: 川本 晃子

要請番号(JL 277 - 06 - 0 - 09)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 養護 (コード 532) 指導科目 (現地公用語[英 語]) nursing of disabled people	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	18年度2次隊	年 月 から
				2	18年度3次隊	
				3	19年度1次隊	
大分類: 保健・医療		分野: 人間開発		プログラム名: 社会的弱者支援		
中・小分類: 保健・医療		課題: コミュニティ活性化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) ビショップ・ブラウン小学校 (現地公用語) Namagabi Bishop Brown Primary School					
	3) 配属先所在地 首都(カンバラ)から北東方向 73 Km カユンガ県カユンガ 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車で約 1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) インクルーシブ(全包括)教育を行っている公立小学校で様々な障害児と一緒に勉強している。生徒総数約800人(内障害児約15人(知的障害、身体障害)。教師16名。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同国の障害児教育は、全包括教育として障害児を通常の小学校で受け入れ、健常児と一緒に授業を受けさせているのが一般的である。しかしながら、小学校教員養成学校の課程には障害児教育が入っていないため生徒の特性に合わせた対応がなされていないのが現状で、中途退学してしまう生徒も多い。このため障害児に対して適切な指導ができるよう障害児教育のバックグラウンドのある隊員要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・インクルーシブ(全包括)教育で様々な障害児を通常クラスに受け入れている。 ・隊員は各教室を巡回し障害児それぞれの特性に応じた指導計画、教材、指導法を同僚教師に助言する。(主に知的障害、学習障害児対象) ・図工、手芸、体育、音楽の中から得意な分野を担当し生徒に指導する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(女性) 50歳代 教師16名 アシスタント2名			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> ガンダ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・障害児指導経験2年 理由: 自立した活動が求められているため					
概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄
 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月13日

要請番号(JL 277 - 06- 0- 10)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 川本 晃子	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ウガンダ	職種 養護 (コード 532) 指導科目 (現地公用語[英 語]) nursing of disabled people	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
					SV/短期等
				1	18年度2次隊
				2	18年度3次隊
				3	19年度1次隊
大分類: 保健・医療		分野: 人間開発		プログラム名: 社会的弱者支援	
中・小分類: 保健・医療		課題: コミュニティ活性化			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) マリアズケア小学校 (現地公用語) Maria's Care/Kamuli Parents' Primary School				
	3) 配属先所在地 首都(カンパラ)から北東方向 144 Km カムリ県カムリ 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車で約2時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 聴覚障害児の特別教室をもつ私立学校。生徒総数356名(内聴覚障害児46名、身体、知的障害数名)、教師15名(内聴覚障害担当4名)。イギリスの慈善団体よりボランティア受付、寄付、校舎建築支援がある。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協カプログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協カプログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同校の聴覚障害児の特別教室では4名の教師(手話のできる教師2名、聴覚障害を持つ教師2名)で担当しているが教室運営、指導のあり方のレベルアップを図るため隊員要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・聴覚障害児の特別教室は3グループに分かれていてそれぞれが複数学年となっている。 ・隊員は各グループを巡回し、よりよい指導法について助言する。 ・体育、図工、園芸等の中から得意分野を担当する。 ・隊員は配属先で手話を習得する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 教師16名		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル:) <input type="radio"/> ガンダ語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 障害児指導経験2年 理由: 自立した活動が求められるため				
概況	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV EIS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月13日

調査者名: 川本 晃子

要請番号(JL 277 - 06 - 0 - 12)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 養護 (コード 532)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2	18年度3次隊	
nursing of disabled people	3	19年度1次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 人間開発		プログラム名: 社会的弱者支援		
中・小分類: 保健・医療		課題: コミュニティ活性化				
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) アゴラ小学校 (現地公用語) Agola Primary School and Unit for Disabled					
	3) 配属先所在地 首都(カンパラ)から 東 方向 211 Km トロロ県アゴラ 主要都市(トロロ)までの交通手段及び所要時間(車)で約 0.4時間					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1931年に設立の小学校でインクルーシブ(全包括)教育を行っており通常のクラスに障害児を受け入れて授業を行っている。生徒総数547名(内弱視4名、知的20名、聴覚12名)、教師13名。これまでに外国の援助はない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同国の障害児教育は、全包括教育として障害児を通常の小学校で受け入れ、健常児と一緒に授業を受けさせているのが一般的である。しかしながら、小学校教員養成学校の課程には障害児教育が入っていないため生徒の特性に合わせた対応がなされていないのが現状で、中途退学してしまう生徒も多い。このため障害児に対して適切な指導ができるよう障害児教育のバックグラウンドのある隊員要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・各教室を巡回し障害児(6歳~16歳)(主に知的障害児)の特性にあった指導ができるよう同僚教師に助言する。 ・体育、図工、家政、音楽の中から得意な分野を担当する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性)50歳代 教師13名				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> ドバドラ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 障害児指導経験2年 理由: 自立した活動が求められるため ・ 男性 理由: 住居環境が男性向きとなっているため					
概況	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月13日

調査者名: 川本 晃子

要請番号(JL 277-06-0-13)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可								
国名 ウガンダ	職種/指導科目 職種 養護 (コード 532) 指導科目 (現地公用語[英 語]) nursing of disabled people	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期 <table border="1"> <tr> <th>JOCV</th> <th>SV/短期等</th> </tr> <tr> <td>1 18年度2次隊</td> <td rowspan="3">年 月 から</td> </tr> <tr> <td>2 18年度3次隊</td> </tr> <tr> <td>3 19年度1次隊</td> </tr> </table>	JOCV	SV/短期等	1 18年度2次隊	年 月 から	2 18年度3次隊	3 19年度1次隊
JOCV	SV/短期等									
1 18年度2次隊	年 月 から									
2 18年度3次隊										
3 19年度1次隊										
大分類: 保健・医療 中・小分類: 保健・医療		分野: 人間開発 課題: コミュニティ活性化 プログラム名: 社会的弱者支援								
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports									
	2) 配属先名 (日本語) メリキット小学校 (現地公用語) Merikit Unit Primary School									
	3) 配属先所在地 首都(カンパラ)から東方向 220 Km トロロ県メリキット 主要都市(トロロ)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.7時間)									
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) インクルーシブ(全包括)教育で通常のクラスに障害児を受け入れて授業を行っている。生徒総数約460名(内弱視6名、知的7名、聴覚5名、身体7)、教師8名。これまでに外国の援助はない。									
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同国の障害児教育は、全包括教育として障害児を通常の小学校で受け入れ、健常児と一緒に授業を受けさせているのが一般的である。しかしながら、小学校教員養成学校の課程には障害児教育が入っていないため生徒の特性に合わせた対応がなされていないのが現状で、中途退学してしまう生徒も多い。このため障害児に対して適切な指導ができるよう障害児教育のバックグラウンドのある隊員要請となった。									
	2) 期待される具体的業務内容 ・各教室を巡回し障害のある生徒の特性に合わせた指導ができるよう同僚教師に助言する。 (知的障害/学習障害、聴覚障害、視覚障害のいずれかでよい) ・体育、図工、音楽、家政の中から得意な分野を担当する。									
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし									
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名 教師8名		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> ドバドラ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力							
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 障害児指導経験 2年 理由: 自立した活動が求められているため ・ 男性 理由: 住居環境が男性向きとなっているため									
概況	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)									



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV EIS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月13日

調査者名: 川本 晃子

要請番号(JL 277 - 06 - 0 - 14)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ウガンダ	職種 養護 (コード 532)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	
	指導科目 (現地公用語[英 語]) nursing of disabled people			派遣希望時期
				JOCV SV/短期等 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊 年 月 から
大分類: 保健・医療	分野: 人間開発	プログラム名: 社会的弱者支援		
中・小分類: 保健・医療	課題: コミュニティ活性化			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports			
	2) 配属先名 (日本語) ガンガマ小学校 (現地公用語) Gangama Primary School			
	3) 配属先所在地 首都(カンパラ)から北東方向 231 Km ムバレ県ナマクエグエ 主要都市(ムバレ)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.4時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1954年にカンリック団体が始めた小学校で現在は公立小学校となっている。インクルーシブ(全包括)教育として障害児を通常のクラスに受け入れて授業を行っているが、特別な指導の必要な障害児のために特殊学級を設けている。生徒総数1449名(内障害児79名、特殊学級15名)、教師34名。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同校では軽度の障害児は通常のクラスで授業を受けているが中程度以上の障害児のために特殊学級があり授業の質の向上のため隊員要請となった。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・障害児の特殊学級(手話、計算、英語、体育、音楽、図工、手芸等)で得意な分野を担当する。(主に知的障害児を担当) ・特殊学級での教材、教具の工夫・改善、指導法について同僚教師との意見交換を通じて授業の質の向上を図る。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(女性) 50歳代 教師 34名 (特殊学級担当4名30歳代~50歳代) 特殊学級生徒6歳~17歳			
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル:) <input type="radio"/> マサバ語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 障害児指導経験2年 理由: 自立した活動が求められるため			
	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)			



平成 18 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票
 長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成 17 年 12 月 13 日

調査者名: 川本 晃子

要請番号 (JL 277 - 06 - 0 - 15)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	JOCV	SV/短期等
ウガンダ	職種 養護 (コード 532) 指導科目 (現地公用語 [英 語]) nursing of disabled people	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 18 年度 2 次隊 2 18 年度 3 次隊 3 19 年度 1 次隊	年 月 から
	大分類: 保健・医療	分野: 人間開発	プログラム名: 社会的弱者支援		
中・小分類: 保健・医療		課題: コミュニティ活性化			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) バリタ・ルウオギ小学校 (現地公用語) Balitta-Lwogi Primary School				
	3) 配属先所在地 首都 (カンパラ) から 北 方向 65 Km ルウェロ県カティカム 主要都市 (ルウェロ) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 1967 年教会によって始められた小学校で現在は公立となっている。インクルーシブ (全包括) 教育として障害児を通常のクラスに受け入れて授業を行っている。生徒総数約 600 名 (内視覚 23 名、知的 5 名、聴覚 5 名、身体 5 名) 教師 14 名。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国 JICA 国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同国の障害児教育は、全包括教育として障害児を通常の小学校で受け入れ、健常児と一緒に授業を受けさせているのが一般的である。しかしながら、小学校教員養成学校の課程には障害児教育が入っていないため生徒の特性に合わせた対応がなされていないのが現状で、中途退学してしまう生徒も多い。このため障害児に対して適切な指導ができるよう障害児教育のバックグラウンドのある隊員要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・視覚障害児は科目は通常のクラスで授業を受け、午後からは別クラスで点字の授業を受ける。 ・隊員は各クラスを巡回し、視覚障害児に対する指導法について同僚教師に助言する他、生徒に点字を指導する。 ・体育、図工、音楽等の中から得意な分野を担当する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 点字タイプライター 3 台 点字フレーム				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 校長 教師 14 名				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> ガンダ 語 (レベル:) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 障害児指導経験 2 年 理由: 自立した活動が求められるため				
概地域	気候 (亜熱帯) 気温 (10 - 30 °C 位)		電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)
	電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年12月13日

調査者名: 川本 晃子

要請番号 (JL 277 - 06 - 0 - 16)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 養護 (コード 532)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目 (現地公用語[英 語]) nursing of disabled people			1	18年度2次隊	年 月 から
				2	18年度3次隊	
	3	19年度1次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 人間開発		プログラム名: 社会的弱者支援		
中・小分類: 保健・医療		課題: コミュニティ活性化				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) ルコモラ小学校 (現地公用語) Lukomera Primary School					
	3) 配属先所在地 首都(カンパラ)から北方向 65 Km ルウェロ県ルウェロ 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車で約 1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) インクルーシブ(全包括)教育を行っている小学校で通常のクラスに障害児を受け入れて授業を行っている。生徒総数720名(内身体4名、視覚10名、知的30名、聴覚15名)、教師13名。これまでに外国の援助はない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協カプログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協カプログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同国の障害児教育は、全包括教育として障害児を通常の小学校で受け入れ、健常児と一緒に授業を受けさせているのが一般的である。しかしながら、小学校教員養成学校の課程には障害児教育が入っていないため生徒の特性に合わせた対応がなされていないのが現状で、中途退学してしまう生徒も多い。このため障害児に対して適切な指導ができるよう障害児教育のバックグラウンドのある隊員要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・インクルーシブ(全包括)教育で様々な障害児を通常クラスに受け入れている。 ・隊員は各教室を巡回し障害児それぞれの特性に応じた指導計画、教材、指導法を同僚教師に助言する。(主に知的障害/学習障害児対象または聴覚障害児) ・図工、手芸、体育、音楽の中から得意な分野を担当し生徒に指導する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 校長代理 教師13名				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ ガンダ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 障害児指導経験2年 理由: 自立した活動が求められるため					
概 況 地 域	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月14日

要請番号 (JL 277 - 06 - 0 - 17)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 川本 晃子		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 養護 (コード 532)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2	18年度3次隊	
nursing of disabled people	3	19年度1次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 人間開発		プログラム名: 社会的弱者支援		
中・小分類: 保健・医療		課題: コミュニティ活性化				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) マサバ小学校 (現地公用語) Masaba Primary School					
	3) 配属先所在地 首都(カンパラ)から 東方向 200 Km ブシア県マサバ 主要都市(ブシア)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) インクルーシブ(全包括)教育で通常のクラスに障害児を受け入れて授業を行っている。生徒総数約682名(内視覚障害2名、知的障害18名)、教師14名。これまでに外国の援助はない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同国の障害児教育は、全包括教育として障害児を通常の小学校で受け入れ、健常児と一緒に授業を受けさせているのが一般的である。しかしながら、小学校教員養成学校の課程には障害児教育が入っていないため生徒の特性に合わせた対応がなされていないのが現状で、中途退学してしまう生徒も多い。このため障害児に対して適切な指導ができるよう障害児教育のバックグラウンドのある隊員要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・各教室を巡回し、生徒の障害の特性にあった指導ができるよう教師に助言する。(主に知的障害児) ・体育、図工、音楽等の中から得意な分野を担当する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性) 30歳代 教師14名				6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル:) ○ ガンダ語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 障害児指導経験2年 理由: 自立した活動が求められるため ・ 男性 理由: 住居環境が男性向きとなっているため					
概況	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月14日

調査者名: 川本 晃子

要請番号 (JL 277 - 06 - 0 - 18)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 川本 晃子	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ウガンダ	職種 養護 (コード 532) 指導科目 (現地公用語[英 語]) nursing of disabled people	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度2次隊
	2			18年度3次隊	
	3			19年度1次隊	
大分類: 保健・医療		分野: 人間開発		派遣希望時期: 年 月 から	
中・小分類: 保健・医療		課題: コミュニティ活性化		プログラム名: 社会的弱者支援	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) ブシホ小学校 (現地公用語) Bushikho Primary School				
	3) 配属先所在地 首都(カンパラ)から東方向 200 Km ブシア県ブシホ 主要都市(ブシア)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.4時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) インクルーシブ(全包括)教育で通常のクラスに障害児を受け入れて授業を行っている。生徒総数約1360名(内視覚障害9名、聴覚障害8名、知的障害10名)、教師26名。これまでに外国の援助はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同国の障害児教育は、全包括教育として障害児を通常の小学校で受け入れ、健常児と一緒に授業を受けさせているのが一般的である。しかしながら、小学校教員養成学校の課程には障害児教育が入っていないため生徒の特性に合わせた対応がなされていないのが現状で、中途退学してしまう生徒も多い。このため障害児に対して適切な指導ができるよう障害児教育のバックグラウンドのある隊員要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・各教室を巡回し障害の特性にあった指導法を同僚教師に助言する。(主に知的障害児または聴覚障害) ・体育、図工、音楽、園芸の中から得意な分野を複数担当する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性) 教師26名 障害児生徒6歳～14歳				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ サミヤ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 障害児指導経験2年 理由: 自立した活動が求められているため				
概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月14日

調査者名: 川本 晃子

要請番号(JL 277-06-0-19)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 川本 晃子	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ウガンダ	職種 養護 (コード 532) 指導科目 (現地公用語[英 語]) nursing of disabled people	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	年 月 から
	大分類: 保健・医療 中・小分類: 保健・医療	分野: 人間開発 課題: コミュニティ活性化	プログラム名: 社会的弱者支援		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) ブシア小学校 (現地公用語) Busia Integrated Primary School				
	3) 配属先所在地 首都(カンパラ)から東方向 197 Km ブシア県ブシア 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車で約3時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) インクルーシブ(全包括)教育で通常のクラスに障害児を受け入れて授業を行っている。生徒総数約1478名(内視覚障害5名、聴覚障害5名、知的障害12名)、教師42名。これまでに外国の援助はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同国の障害児教育は、全包括教育として障害児を通常の小学校で受け入れ、健常児と一緒に授業を受けさせているのが一般的である。しかしながら、小学校教員養成学校の課程には障害児教育が入っていないため生徒の特性に合わせた対応がなされていないのが現状で、中途退学してしまう生徒も多い。このため障害児に対して適切な指導ができるよう障害児教育のバックグラウンドのある隊員要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・視覚障害児を受け入れているが視覚障害児教育の知識のある教師がいないため隊員は視覚障害児を担当して点字を教え、同僚教師に視覚障害児に対する指導法を助言する。 ・体育、図工、音楽の中から得意な分野を担当する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 点字用ハンドフレーム				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性) 40歳代 教師42名				
	6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル:) ○ サミヤ語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概 況 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 障害児指導経験2年 理由: 自立した活動が求められているため				
	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		
電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月5日

調査者名: 野本 良子

要請番号 (JL 277 - 06 - 0 - 25)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ウガンダ	職種 養護 (コード 532)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) nursing of disabled people			2 18年度3次隊	
	3 19年度1次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 人間開発		プログラム名: 社会的弱者支援	
中・小分類: 保健・医療		課題: コミュニティー活性化			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) ナマリイリ小学校 (現地公用語) Livingstone Integrated Learning Outreach Namaliiri School				
	3) 配属先所在地 首都(カンパラ)から北東方向 56 Km ムコノ県ナマリイリ 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車で約 1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1994年に私立小学校として開校。寮制と通学制の学校で健常者および障害者に対して初等教育を行っている。同校では特に障害者教育に力を入れており、現在180名以上の障害者が学んでいる。年間予算は約10,400米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ・対ウガンダ国JICA国別事業計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。 ・同校では障害児を多く受け入れてはいるものの、障害児教育を行える教師が慢性的に不足しており、聴覚障害児が知的障害児の面倒をみているという現状がある。また、教師の知識・経験不足という問題もあり、教師不足を補うとともに、同僚教師へ助言を与え、教育の質を向上させるために隊員が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚教師に対し助言を行う。 ・障害児教育として行われている職業訓練クラス(クラフト作り、洋裁、木工、農業等)の担当。 ・各クラスの巡回(健常者クラスでは軽度の障害児と一緒に勉強している) ・地域への巡回指導(障害児の親への指導)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室内の一般教具				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師数17名(健常者クラス10名、障害者クラス7名)			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ ガンダ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 障害児指導経験2年 理由: 実施指導には実務経験は不可欠である。				
概況域	気候(亜熱帯) 気温(10-30 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月15日

調査者名: 小中隆文

要請番号 (JL 283 - 06 - 0 - 13)		○ JV⇔SV振替可				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 養護 (コード 532)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度2次隊	年 月 から
	指導科目 手工芸 (現地公用語[英 語])			2	18年度3次隊	
	nursing of disabled people			3	19年度1次隊	
大分類: 保健・医療		分野: 費用対効果の高い医療サービスの充実		プログラム名: 障害者教育支援		
中・小分類: 保健・医療		課題: 保健医療サービスへのアクセスの拡大				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) セントムルンバ障害児学校 (現地公用語) St. Mulumba School for Handicapped					
	3) 配属先所在地 首都(ルサカ)から 南 方向 400. Km 南部州 チョマ 主要都市(チョマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.9時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アイルランドやノルウェーからの支援を得て校舎が建てられた。聴覚・視覚障害者及び知的障害者の児童への教育を行っている。運営においては教会の支援を得ている。知的障害児78名、聴覚障害児101名、視覚障害児31名が学習し、職業訓練等を受けている。学年は1~7年生。教員数29名。サポートスタッフ数26名。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では午前中に教科の学習を行い、午後からは木工や手工芸、服飾等の職業訓練を行ったり、スポーツや音楽を通じた活動を実施している。しかし、午後の職業訓練において、特に手工芸や服飾を指導できる人材が不足している。また、知的障害児のケアに専門的な知識を持っている者が不足している。現在は教師が協力し合って指導しているが、知的障害児のケアができ、また、手工芸の知識のある人材が望まれ、協力隊の隊員要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ① 午後のクラスにおいて、障害者の自立のための手工芸の指導を行う。 ② 知的障害者のケアを実施しながら、知的障害児支援の技術を同僚教員等とともに向上させる。 知的障害者施設等で活動した経験があれば、特に養護教諭の免許等は必要ない。 手工芸の技術は趣味程度で十分に対応できる。手工芸を作ることの楽しさを伝えられ、卒業後に生徒が少しでも収入を得られるような作品製作の指導が必要とされているが、特に高度な専門技術は必要としない。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 教員29名、サポートスタッフ26名。障害者支援の経験は豊富、聴覚障害児に対する手話等の指導も行われている。 指導対象者: 知的障害児、聴覚障害児、視覚障害児の児童1年生~7年生(日本の小学校1年生から中学1年生と同程度)				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 知的障害児指導経験 理由: 活動上経験を要する ・ 実務経験 理由:					
概 況	気候(サバンナ) 気温(5-35 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年11月24日

要請番号 (JL 285 - 06 - 0 - 02)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 渡辺 和弘		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ジンバブエ	職種 養護 (コード 532)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	指導科目			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2	18年度3次隊	
nursing of disabled people	3	19年度1次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 産業振興のための条件整備		プログラム名: 人材育成		
中・小分類: 保健・医療		課題: 人材開発、特に職業訓練に対する支援				
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 (現地公用語) Ministry of Education, Sport and Culture					
	2) 配属先名 (日本語) ジャイロスジリ (現地公用語) Jairos Jiri association school for the blind					
	3) 配属先所在地 首都(ハラレ)から 南西 方向 Km カドマ 主要都市(カドマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) Jairos Jiri associationは、障害児に対する教育、リハビリテーション、自立支援等を目的として1950年に設立された教育スポーツ文化省登録の現地NGOであり、全国6箇所に拠点を持つ。配属先であるschool for the blindは視覚障害児を対象とした初等教育機関である。生徒数は約140名(2005年12月現在で144名)男女共に70名前後である。重度(全盲)から軽度の視覚障害を持つ児童(全員寮制)が混在している。教諭数は14名。2005年度の年間予算はUS\$300(通貨下落による為替レート的大幅な変更により、あくまで参考情報)。ドイツから組織全体に対しての資金援助有り。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は視覚障害児に対して教育、リハビリテーション、自立支援(収入向上施策として編み物やブラシ製作等)等を実施しており、同時に社会において障害者に対する差別を無くす活動にも取り組んでいる。現地教諭は障害児教育専攻がほとんどであるが、収入向上施策として取り組んでいる編み物やブラシ製作、体育(ゲームやレクリエーションも含む)、音楽に関する知識や技術が乏しく、それら分野の支援、指導、活性化を主な目的としてOCV隊員の要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・児童(視覚障害児)に対し、手工芸(特に編み物)や美術を指導する。(編み物に使用する布は配属先近くの繊維工場から供給される) ・児童に対して体育(ゲームやレクリエーションも含む)、音楽を指導する。 ・児童は休日に何もしない(できない)ため、音楽やゲーム、レクリエーション等を紹介する。 ・同僚教諭への指導やアドバイス。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サッカーボール、フラフープ、ピアノ(修理が必要)、オルガン(修理が必要)、マリンバ(木琴)、ギター(絃無し)、ドラム、タンバリン					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視覚障害児(全盲から軽度まで)小学校1年~7年生 教諭(障害児教育専攻)				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 視覚障害児経験3年 理由: 教員となるため					
概地域	気候(内陸性気候) 気温(5-35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成18年1月4日

調査者名: 田代 征児

要請番号(JL 308 - 06 - 0 - 05)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ベリーズ	職種 養護 (コード 532)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 19年度1 次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2 年度 次隊	
nursing of disabled people	3 年度 次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 貧困削減		プログラム名: 保健医療水準の向上	
中・小分類: 保健・医療		課題: 保健医療水準の向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) メリーヒルカソリック小学校 (現地公用語) Mary Hill RC School				
	3) 配属先所在地 首都(ペルモパン)から 北東 方向 210 Km コロザル 主要都市(ベリーズシティ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1977年に設立されたコロザル地域最大の小学校で、生徒数は約500人。年間予算は15000米ドル(人件費は含まず)。幼稚部2学年、小学部6学年、特殊学級を含めて全19クラスある。外国の援助はJOCVのみ。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校の特殊学級は児童数11人で、複数の障害種が在籍して学習している一方、一斉指導を行っていることから問題が多かった。前任者は必要に応じて個別指導を実施している。生徒への個別指導は算数、音楽、体育、農業などの指導で、障害についてのアドバイスも期待されている。教員への直接的な指導よりも、生徒への個別指導を通じた特殊学級の指導レベル向上が求められている。特殊学級を担当する資格を持った教員がいないことから今回の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・生徒への個別指導及び、一斉指導 ・知的障害、身体障害、聴覚障害、視覚障害などの障害についてのアドバイス				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 担任、女性、20代、特殊教育経験3年(資格なし) ヘルパー、女性、50代、特殊教育経験10年(資格なし)				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概 地 況 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・養護教諭免許 理由: ・指導経験3年 理由: 特殊学級での個別指導のため				
	気候(熱帯) 気温(28 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 18 年度 春 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (JOCV 日青 SV 日 S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成 17 年 6 月 21 日

調査者名: 山本 夏子

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 10)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ボリビア	職種 養護 (コード 532)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期
	指導科目		<input type="radio"/> 18 年度 2 次隊 <input type="radio"/> 18 年度 3 次隊 <input type="radio"/> 19 年度 1 次隊
	(現地公用語 [西 語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)		年 月 から
大分類: 教育	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 社会的弱者の能力開発に資する	
中・小分類: 教育	課題: 社会的弱者の置かれた状況に適した		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) オルロ県教育事務所 (現地公用語) SEDUCA-ORURO (SERVICIO DEPARTAMENTAL DE EDUCACION)		
	2) 配属先名 (日本語) 教育支援センターオルロ (現地公用語) Escuela de Educacion Especial APOYO EDUCATIVO ORURO		
	3) 配属先所在地 首都 (ラパス) から 南 方向 Km オルロ県 オルロ市 主要都市 (オルロ) までの交通手段及び所要時間 (で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 1999 年に融資により設立され、以来教員資格を持った現地スタッフ及びボランティアによって運営されてきたが、2003 年に教育省の認可があり、公立となった。予算は県、市により決まる。午前中は普通学校に通えない重度～軽度の知的・身体障害者に対し日常動作指導や簡単な学習指導を、午後は普通学校に通う軽度知的障害児、学習困難児童に対し個人レベルに合わせた学習支援を行っている。年間行事もあり。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 公立として認可がおりて 2 年が経ち、学校運営は少しずつ安定してきている。教師たちも、年間計画を立て予定に沿って授業を組み立てること、また生徒の能力を見極めることが出来るようになってはいる。しかしながら、生徒の発達段階や障害に合わせた教材、課題を考える力はいまだ乏しいため、特に軽視されがちな音楽や体育を中心に各クラスの授業内容の充実を図ることを第一の目的、家庭での接し方等、保護者たちへの障害児に対する啓蒙活動を行うことを第二の目的として 2 代目隊員が要請された。また、今後ボ国にて展開予定である障害者支援プログラムの中で、他県へ派遣予定の養護隊員、並びに現在教育省に派遣されている特殊教育 SV との協力が望まれている。		
	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ● 障害児音楽、体育の実践と教師への指導 ● 保護者たちへの障害児に対する啓蒙活動 ● 各クラスの年間、月間、週間予定の作成 ● 授業内容、教育目標立案への助言 ● 午後の生徒 (学習困難児・軽度知的障害児) に対して個別に学習指導を行い、教師へは教授法のアドバイスをを行う ● 状況の変化に応じて、ボランティア精神を発揮し当該分野におけるあらゆる課題に対し臨機応変な活動を遂行する。尚、ボ国において他の養護隊員、特殊教育 SV との協力が望まれる。 		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 音楽機材 (大小太鼓、リコーダー、電子オルガン、CD ラジカセ)、体操マット、車椅子、歩行機数台、簡単な調理が出来る設備等		
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 心理学士の学校長 (30 代女性、日本の養護学校研修経験あり) 教育養成学校出身の教員 3 名 (男性 1、女性 2、共に 30 代) 幼稚園教諭程度の資格を持つスタッフ 1 名 (30 代女性) 理学療法士 1 名 (30 代)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JV は派遣前訓練指定言語をチェック *SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大卒 理由: 現地人指導者を指導する上で必要な資格 ・ 養護学校勤務 3 年程度 理由: 業務上必要な経験 		
概況	気候 (高山性) 気温 (-5 ~ 20 °C 位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年6月21日

調査者名: 山本 夏子

要請番号(JL 310 - 05 - 1 - 11)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ボリビア	職種 養護 (コード 532)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[西 語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)			JOCV SV/短期等
			1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	
年 月 日	から			
大分類: 教育	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 社会的弱者の能力開発に資する		
中・小分類: 教育	課題: 社会的弱者の置かれた状況に適した			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省代替教育課 (現地公用語) Ministerio de Educación Dirección General de Educación Alternativa			
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ聾学校 (現地公用語) Instituto de Audiología			
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南東 方向 200 Km コチャバンバ県コチャバンバ市 主要都市(コチャバンバ市)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スペインのカトリック教会系NGOのFe y Alegriaが運営している聴覚障害者施設であり、教育省との契約を結んでいる半民半官の学校。教員給与は政府より、公共サービスと学校朝食は市より、必要物資(教具・教材等)は寄付や保護者からの支援、その他経費は診察による収入と教会より援助されている。日本の援助で2004年に建物が増築されている。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボ国では特殊教育の教師養成の場が特段ないため、現場で働く人々の質の向上が各障害者施設の大きな課題となっている。これを受けJICAでは、現在教育省代替教育課で活動中のシニアボランティアを中心とし、同課と連携を図りながら障害者支援に力を入れていくことになっている。具体的内容は、教育省指定のモデル校を選定し、各モデル校で研究授業を通じてカリキュラムの再編を行い、また、公開授業により教師の経験の拡大と蓄積、情報の共有を図り、教師や授業内容の質の改善・向上を目指す。このため、実際の現場(聴覚障害者施設モデル校)にて上記活動を推進していく養護隊員の要請に至った。隊員はあくまでも教育省からの出向という形で同配属先に入る。			
	2) 期待される具体的業務内容 教育省指定の聴覚障害児のモデル校にて、教育省で活動しているシニアボランティアと連携しつつ以下の活動を行う。 ● 教師の質の向上(指導法・授業内容の改善、向上)を図る ● カリキュラムに沿った公開研究授業を行えるよう指導・準備する ・校内研究授業、事前研究授業を含めた日程作り ・研究授業に向けた校内の組織作り 等 ボランティア精神を発揮し当該分野におけるあらゆる課題に対し臨機応変な活動を遂行する必要がある。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ビデオカメラ(SONYハンディカム DCR-DVD201) 1台 PC (AOpen MX 46-I280 Windows XP) 1台			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 校長、教師16名、体育教師1名、美術教師1名、家庭科教師1名、電気技師1名、金属加工技師1名、言語療法士1名、事務員2名、管理人1名 計26名 児童: 3歳から40歳(男子61名、女子52名) 計113名	6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: B) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大学教員養成課程卒 理由: 現地人指導者を指導する上で必要な資格 ・ 聴覚障害児の特殊教育 理由: 業務上必要な経験 ・ 経験3年以上 理由:			
概地域	気候(温暖) 気温(15~25 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年6月21日

調査者名: 山本 夏子

要請番号(JL 310-05-1-12)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ボリビア	職種 養護 (コード 532)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[西 語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)			JOCV SV/短期等
			1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	
年 月 日	から			
大分類: 教育	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 社会的弱者の能力開発に資する		
中・小分類: 教育	課題: 社会的弱者の置かれた状況に適した			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省代替教育課 (現地公用語) Ministerio de Educación Dirección General de Educación Alternativa			
	2) 配属先名 (日本語) 養護センター (現地公用語) Programa de Educacion Especial Fe y Alegria			
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 東 方向 800 Km サンタクルス県 サンタクルス市 主要都市(サンタクルス市)までの交通手段及び所要時間(約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スペインのカトリック教会系NGOのFe y Alegriaが運営している知的障害者施設であり、教育省との契約を結んでいる半民間の学校。教員給与は政府より、公共サービスと学校朝食は市より、必要物資(教具・教材等)は寄付や保護者からの支援による。日本の援助で本年9月に建物増築予定されている。午前の部、午後の部で教員、スタッフ、生徒が入れ替わる。現在は午前の部に117人、午後の部に260人の生徒がおり、規模は大きい。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボ国では特殊教育の教師養成の場が特段ないため、現場で働く人々の質の向上が各障害者施設の大きな課題となっている。これを受けJICAでは、現在教育省代替教育課で活動中のシニアボランティアを中心とし、同課と連携を図りながら障害者支援に力を入れていくことになっている。具体的内容は、教育省指定のモデル校を選定し、各モデル校で研究授業を通じてカリキュラムの再編を行い、また、公開授業により教師の経験の拡大と蓄積、情報の共有を図り、教師や授業内容の質の改善・向上を目指す。このため、実際の現場(知的障害者施設モデル校)にて上記活動を推進していく養護隊員の要請に至った。隊員はあくまでも教育省からの出向という形で同配属先に入る。			
	2) 期待される具体的業務内容 教育省指定の知的障害児のモデル校にて、教育省で活動しているシニアボランティアと連携しつつ以下の活動を行う。 尚、同配属には同職種隊員2名を派遣する予定だが、特に小学部を担当する。 ● 教師の質の向上(指導法・授業内容の改善、向上)を図る ● カリキュラムに沿った公開研究授業を行えるよう指導・準備する ・校内研究授業、事前研究授業を含めた日程作り ・研究授業に向けた校内の組織作り 等 また、状況変化に応じボランティア精神を発揮し当該分野における課題に対し臨機応変な活動を行う必要がある。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ビデオカメラ(SONYハンディカム DCR-DVD201) 1台 PC (AOpen MX 46-I280 Windows XP) 1台			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 午前: 校長1名、教員9名、助手3名、音楽教師1名、体育教師1名、児童心理学者1名、理学療法士1名、秘書1名、門番1名、計19名 午後: 校長1名、教員17名、助手10名、音楽教師1名、体育教師1名、児童心理学者1名、心理学者1名、秘書1名、門番1名、計34名			
	6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: B) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大学教員養成課程卒 理由: 現地人指導者を指導する上で必要な資格 ・ 経験3年以上 理由: ・ 知的障害児の特殊教育 理由: 業務上必要な経験			
	気候(熱帯) 気温(28~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年6月21日

調査者名: 山本 夏子

要請番号(JL 310 - 05 - 1 - 13)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分(長期のみ)	派遣希望期間	
ボリビア	職種 養護 (コード 532)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[西 語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)			JOCV SV/短期等
大分類: 教育	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 社会的弱者の能力開発に資する		
中・小分類: 教育	課題: 社会的弱者の置かれた状況に適した			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省代替教育課 (現地公用語) Ministerio de Educación Dirección General de Educación Alternativa			
	2) 配属先名 (日本語) 養護センター (現地公用語) Programa de Educacion Especial Fe y Alegria			
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 東 方向 800 Km サンタクルス県 サンタクルス市 主要都市(サンタクルス市)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スペインのカトリック教会系NGOのFe y Alegriaが運営している知的障害者施設であり、教育省との契約を結んでいる半民半官の学校。教員給与は政府より、公共サービスと学校朝食は市より、必要物資(教具・教材等)は寄付や保護者からの支援による。日本の援助で本年9月に建物増築予定されている。午前の部、午後の部で教員、スタッフ、生徒が入れ替わる。現在は午前の部に117人、午後の部に260人の生徒がおり、規模は大きい。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボ国では特殊教育の教師養成の場が特段ないため、現場で働く人々の質の向上が各障害者施設の大きな課題となっている。これを受けJICAでは、現在教育省代替教育課で活動中のシニアボランティアを中心とし、同課と連携を図りながら障害者支援に力を入れていくことになっている。具体的内容は、教育省指定のモデル校を選定し、各モデル校で研究授業を通じてカリキュラムの再編を行い、また、公開授業により教師の経験の拡大と蓄積、情報の共有を図り、教師や授業内容の質の改善・向上を目指す。このため、実際の現場(知的障害者施設モデル校)にて上記活動を推進していく養護隊員の要請に至った。隊員はあくまでも教育省からの出向という形で同配属先に入る。			
	2) 期待される具体的業務内容 教育省指定の知的障害児のモデル校にて、教育省で活動しているシニアボランティアと連携しつつ以下の活動を行う。 尚、同配属には同職種隊員2名を派遣する予定だが、特に中学部を担当する。 ● 教師の質の向上(指導法・授業内容の改善、向上)を図る ● カリキュラムに沿った公開研究授業を行えるよう指導・準備する ・校内研究授業、事前研究授業を含めた日程作り ・研究授業に向けた校内の組織作り 等 また、状況変化に応じボランティア精神を発揮し当該分野における課題に対し臨機応変な活動を行う必要がある。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ビデオカメラ(SONYハンディカム DCR-DVD201) 1台 PC (AOpen MX 46-I280 Windows XP) 1台			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 午前: 校長1名、教員9名、助手3名、音楽教師1名、体育教師1名、児童心理学者1名、理学療法士1名、秘書1名、門番1名、計19名 午後: 校長1名、教員17名、助手10名、音楽教師1名、体育教師1名、児童心理学者1名、心理学者1名、秘書1名、門番1名、計34名		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: B) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大学教員養成課程卒 理由: 現地人指導者を指導する上で必要な資格 ・ 知的障害児の特殊教育 理由: 業務上必要な経験 ・ 経験3年以上 理由:			
概況	気候(熱帯) 気温(28~35 °C位) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV HS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年6月29日

調査者名: 山本 夏子

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 21)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
ボリビア	職種 養護 (コード 532) 指導科目 (現地公用語[西 語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)	○ 新規 ● 交替 3 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
			派遣希望時期 JOCV SV/短期等
			1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊
大分類: 保健・医療		分野: 人間の安全保障	
中・小分類: 保健・医療		課題: 社会的弱者の置かれた状況に適した	
プログラム名: 社会的弱者の能力開発に資する			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ベネ州教育事務所 (現地公用語) SEDUCA-BENI (SERVICIO DEPARTAMENTAL DE EDUCACION)		
	2) 配属先名 (日本語) ベネ州学校 (現地公用語) INSTITUTO DE EDUCACION Y PREVENCIÓN PARA LA SORDERA		
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ベネ州 トリニダ市 主要都市(トリニダ市)までの交通手段及び所要時間()で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 私立から始まり、現在は公立学校となっているが、年間予算は県教育庁から教員の給料として年間約7200\$が支払われている(正教員5人分)だけである。また、現在約50名の在籍生徒がいるが、教材用の紙などの消耗品は物品が支給されている。日本の草の根とオランダの援助で校舎が建てられ、ドイツ、イギリス、スコットランド等からボランティアを受け入れた経験もあるが、現在活動しているのは協力隊のみ。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボリビアの教員養成課程には特殊の枠がなく、同配属先教員も皆手探りで聾教育にあたっている。教員の技術が低いこと、また、障害児の教育開始年齢が遅いこと、就学前部門がないことが最も大きな問題と判断した2代目隊員が、現在初期教育部門を立ち上げ、ボリビア人教師と共に実際に指導に当たることを通じて技術移転を行い、また関係者へ早期教育の重要性について啓蒙活動を行っている。しかしながら、新しい考え方、指導法が定着するまでには時間が掛かると思われ、今後も引き続き上記活動を推進していくため3代目隊員要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ● 早期教育部門の充実 ● モデルカリキュラムの作成、研究授業等 ● 教員に対しての聴覚障害児教育の技能、知識の伝授 ● 聴覚活用・管理、発音指導等 ● 状況の変化に応じて、ボランティア精神を発揮し当該分野におけるあらゆる課題に対し臨機応変な活動を遂行する。 尚、ボ国において他の養護隊員、特殊教育SVとの協力が望まれる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オージメーター、補聴器(箱型)		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校長1名(女性40代)、 教員5名(普通教育課程卒業生4名、特殊専攻の卒業生1名、全て女性30代~40代) 指導対象者は3歳~22歳までの聴覚障害者		
	6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: B) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概 況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 聾学校経験者 理由: 活動に必要 ・ 早期教育経験者 理由: 活動に必要		
	気候(亜熱帯) 気温(25~32 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV EIS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年11月26日

要請番号 (JL 331 - 06 - 0 - 01)		<input type="radio"/> JV⇔SV振替可		調査者名: 羽根岡桂子		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 養護 (コード 532)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	指導科目 atencion incapacidades			1	18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語]) Educacion Especial			2	18年度3次隊	
	3	19年度1次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 貧困対策		プログラム名: 保健衛生向上プログラム		
中・小分類: 保健・医療		課題: 社会サービスへのアクセス向上				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Cultura					
	2) 配属先名 (日本語) 養護教育施設 (現地公用語) Institute fiscal de Educacion Espacial					
	3) 配属先所在地 首都(キト市)から 南 方向 405 Km カニヤール県アソーゲス市 主要都市(クエンカ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.7時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同施設は教育省の管轄下であり、教育省からは全教員の給与が支払われる。教員は全員公務員である。同施設の学校運営にかかる予算は、年間約USD2200程度で、主な収入源は子供一人当たりUSD30/Annualの保護者が支払うものと社会福祉用からの補助金である。他に周辺の企業からの献金や地域住民からのドネーションも若干あるということである。この施設に通学する生徒は約50名で、アソーゲスを含めた周辺の町からも通学している。主な業務内容は、障害者のリハビリと教育であるが、それ以外に保護者に対する障害者に関する正しい知識の啓蒙も行っている。また、周囲の小学校等への比較的障害の軽い子供たち(知的障害のない子供等)を編入させる働きかけも行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同施設では、12名の教員が障害を持った子供たち(知的障害、ダウン症、脳性麻痺、盲、聾、自閉症など)に対し、リハビリと教育を施している。各教員はそれぞれ専門性を持っており、各教員同士が協力して、子供たちのために総合的なリハビリ・教育効果を期待した教育活動を実施している。しかし、施設運営のための資金に限られ、これまでどこからの援助も受けたことがなく、教師たちの教育効果も頭打ち現象を見せている。意欲の高い同施設の教師たちはこの現状を打開するべく、隊員要請に踏み切った。同施設からは、施設の子供たちの将来のために、少しでも各子供が持っている可能性を見つけ、それを伸ばすことを期待し、隊員の持つ技術と新しい知識を学びたい、という強い要望がある。					
	2) 期待される具体的業務内容 同施設の校長を含め12名の教師たちと協力して、施設の子供たちの将来的な能力向上のために、効果的なリハビリ、教育を施す。特に作業療法、言語療法、理学療法の知識があるとなおよい。また、同施設の教員たちに養護施設教員として必要な知識等について指導する。保護者や地域住民に対する障害児童に対する正しい知識の啓蒙なども同施設の職員とともに実施する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ボール、平行棒、エルゴメーター、階段、歩行訓練器、マットなど					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 女性 40歳代、大学卒、理学療法専門 その他同僚教師 11名 すべて女性 近隣のクエンカ大学からの教育実習生も受け入れている。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 養護教諭資格 理由: 配属先での活動に必要 ・ 実務経験2年以上 理由: 配属先での活動に必要					
概地域	気候(高地気候) 気温(10-25 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成17年10月13日

調査者名: 青木 佳子

要請番号(JL 349 - 05 - 1 - 19)		<input type="radio"/> JV⇄SV振替可	
国名	職種/指導科目 職種 養護 (コード 532) 指導科目 (現地公用語[西 語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)	区分 (長期のみ) <input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
		派遣希望時期 JOCV SV/短期等 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	
大分類: 保健・医療 中・小分類: 保健・医療		分野: 人的資本への投資 課題: 保健医療・水サービスへのアクセス向 プログラム名: 保健医療・水サービス向上	
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁 (現地公用語) SETCO		
	2) 配属先名 (日本語) 脳障害リハビリセンター (現地公用語) Brain Paralysis Rehabilitation Program Center		
	3) 配属先所在地 首都(テグシガルバ)から 方向 0 Km フランシスコモラサン県テグシガル 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 脳性麻痺の児童および青年に知能、運動、技能訓練を行い、通常の教育機関への就学、社会参加を支援している。年間事業予算は約2500万円で、活動資金はドイツ国際援助機関および民間企業より支援されている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国における特殊教育分野への認識は低く、慢性的な予算と人材の不足から行政の手が届かない分野である。その事実を受け、99年から2代のシニア海外ボランティアが活動を行ってきた。2名とも高い評価を受けたが、高度な技術指導よりも慢性的な人手不足でマンパワー的な要素が高い事から協力隊への本要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 音楽・体育・美術・自立活動の授業の実施を通して教員の知識向上をはかる。 2 教員の授業改善に助言を行う。 3 教員に対し、音楽・体育の指導案の作成と教材類の管理に関する助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 カスタネット、タンバリン、ウッドブロック、リコーダー・鈴等の楽器および各種ボール、セラピーマット等の体育用具		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 養護教員13名 テラピスト3名 心理学医1名		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 養護学校教諭免許 理由: 養護教員が対象者であるため。 ・ 実務経験2年程度 理由: ・ 指導経験(肢体障害) 理由: 患者に肢体不自由者が多いため。		
概況	気候(亜熱帯) 気温(20-30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日:

調査者名: 飯田 典子

要請番号(JL 352 - 06- 0- 01)		○ JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	JOCV	SV/短期等
ジャマイカ	職種 養護 (コード 532) 指導科目 (現地公用語[英 語]) nursing of disabled people	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	年 月 から
大分類: 社会福祉		分野: 地域保健の向上		プログラム名: 特殊教育(養護)の向上プログラム	
中・小分類: 社会福祉		課題: 弱者に対する特殊教育支援			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 労働社会省 (現地公用語) Ministry of Education Youth and Culture/Ministry of Labor Social Security and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) エッジヒル養護学校 (現地公用語) Edgehill School of Special Education				
	3) 配属先所在地 首都(キングストン)から 北西 方向 100 Km セントアンズベイ 主要都市(セントアンズベイ中心地)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.9時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先の上部組織JAMR Jamaica Association on Mental Retardation/ジャマイカ知的障害協会は知的障害児に対する教育支援活動を行っている。同協会立の全国27校の養護学校は5つの各Unitの中心校に配置された校長に統括指導されている。同協会には現在(養護3名、木工1名)複数の隊員が派遣されており教師対象の研究授業やワークショップ開催といった活動も協力して行っている。配属先はセントアン地方のUnitの中心校で、同校の校長は同校の他近隣の2校を統括。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先には現在1名の養護の青年海外協力隊隊員が派遣されており、同隊員は生徒に対し国語(英語での言語教育/演劇指導等)、音楽、図工および体育の指導を同校の同僚教師とともにしている。音楽については専門教育を受けた教師が同校に存在せず同隊員の力量に依存している部分が多い。音楽、演劇や体育を得意とする養護隊員の継続派遣によって同僚教師へ情操教育の知的障害児教育での有効性を伝えていくと同時に同僚教師等が自らもそれらの指導を出来るように支援していく活動が期待されている。また上部組織であるJAMRでは、職業教育にも力を入れるようになってきているので、このことに対して助言や指導も出来る人材であればなおよいと考えている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 配属先校での音楽、演劇や体育の生徒への指導。 ・ 音楽、演劇や体育の授業のあり方について配属先校での教師への指導支援活動。 ・ ワークショップや研究授業を通してのJAMR所属教師への各種情操教育に係る教科指導支援活動。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CDプレーヤー、ピアノ、リコーダー				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(女1)、校長代理(女1)、学級担任(男2/女5)、補助教員(女5) 学級担任は教員免許所持者(養護教育の免許は所持していない)、 調理員(男1) 清掃員(女1) 用務員(男2) 年齢は20歳代前半～60歳代前半まで				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 養護学校教員免許 理由: 知的障害児を対象に教員として活動するため。 ・ 指導経験3年程度 理由: 児童/教師への直接指導であるため。				
概 地 況 域	気候(熱帯性気候) 気温(28 ℃位)		電気(□安定 ☒不安定 □なし)		水道(□安定 ☒不安定 □なし)
	電話(☒インターネット可 ☒通話可 ☒不良 □なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月20日

調査者名: 狩野 仁未

要請番号(JL 355 - 06 - 0 - 04)		○ JV⇔SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
メキシコ	職種 養護 (コード 532)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目 (現地公用語[西 語])			派遣希望時期
	Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)			JOCV SV/短期等
大分類: 人的資源 分野: 人間の安全保障の向上と貧困削減		プログラム名: 母子保健・リプロダクティブヘルス		
中・小分類: 人的資源一般 課題: 保健医療サービスの改善				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) イダルゴ州教育省 (現地公用語) Secretaría de Educación Pública			
	2) 配属先名 (日本語) 特殊教育センター5 (現地公用語) Centro de Atención Múltiple No.5			
	3) 配属先所在地 首都(メキシコシティ)から北東方向 100 Km イダルゴ州トゥランシゴ市 主要都市(メキシコシティ)までの交通手段及び所要時間(バスで約2時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州教育省管轄の様々な障害(知的・聴覚・肢体不自由等)を持った幼児から16歳児までを対象に普通学校への統合をめざして教科指導を行っている養護学校。教職員の人件費は教育省から、運営費は父兄の寄付金で賅っている。外国の援助は無し。教職員は校長、事務職員を含め18名。生徒登録数は約70名。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでイダルゴ州養護学校へは13名の隊員の派遣実績がある。同配属先では初代隊員(養護)によって、同僚教師とチームティーチングを導入しての一斉授業、全校生徒で行う朝の会、個々人の能力に合わせた算数の個別指導等が実施された。生徒の能力にかかわらず、普通小学校と同じ教科書を用いての授業を実施しているため、積み重ね学習が実践されていない現状の改善のため、継続性のある指導法の定着化をめざして後任が要請されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚教師とチームティーチング形式での一斉授業の実施 ・教材の作成、使用法の紹介 ・朝の会など全校生徒を対象とした行事の指導			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、ラジカセ、ボール・ブランコ・滑り台等の遊具、絵カード・パズル・積み木等の教材教具			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(40歳代)、 担任教師 7名(20~50歳代) うち3名が特殊教育課程終了 体育専任教師1名(週2回)、作業指導教員2名、心理士2名、言語聴覚士1名、ソーシャルワーカー1名、用務員2名		6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教諭免許(養護) 理由: 同僚教師への助言が求められているため			
概況	気候(高地乾燥) 気温(5-28 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年10月17日

調査者名: 堂木 護

要請番号(JL 358 - 06- 0- 10)		○ JV⇔SV振替可		調査者名: 堂木 護	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ニカラグア	職種 養護 (コード 532)	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[西 語])			2 18年度3次隊	
Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)	3 19年度1次隊				
大分類: 保健・医療	分野: 教育	プログラム名: 基礎教育支援プログラム			
中・小分類: 保健・医療	課題: 教育機会の拡充 教育水準の向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化スポーツ省 (現地公用語) Ministerio de Educación, Cultura y Deportes.				
	2) 配属先名 (日本語) テオドロキン養護学校 (現地公用語) Escuela de Educación Especial Teodoro A.S.Kint				
	3) 配属先所在地 首都(マナグア)から 北西 方向 140 Km チナンデガ県エルビエホ市 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チナンデガ県エルビエホ市の住宅街にある養護学校。在籍生徒数約200名(知的障害児約15名、小学校課程(適齢外)クラス約75名、聴覚障害児10名、通常は普通小学校で学ぶ特別な支援が必要な生徒100名)。教員は約20名。生徒の障害は知的障害、学習障害、注意欠陥多動障害、聴覚障害など多岐にわたる。現在外国からの援助は入っていない。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ニカラグアでは障害児に対する指導資格や障害児教育に関する専門知識のある教員が不足している。隊員が日本の障害児教育の経験をもとに、障害児指導に関しての専門知識の不足するニカラグア人教員と共に授業を行うことで、障害児教育のレベルアップ、教員の技術能力向上及び生徒の学習意欲向上が期待できる。 前任者は障害の重いクラスを中心に時間割作成指導、授業指導案作成、チームティーチングによる授業実践、教員対象の研修会を行ってきた。学校全体として隊員をバックアップする態勢もあり、派遣効果が期待できる。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・知的障害児に適した教材教具の作成。 ・知的障害児に適した授業計画の立案、授業実践を全学年担当教員と共にやる。 ・必要に応じて、教員対象の研修会も企画実施する。 配属先は低学年の算数授業に関して、新しいアイデアや指導助言も期待している。 隊員の勤務時間は一日8時間、校内で5時間勤務し、残り3時間を自宅での授業準備や教材教具の作成などにあてる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性) 副校長(女性) 教員(約20名、全員女性)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小学校教諭免許 理由: ・ 障害児教育実務3年 理由: 幅広い障害を持った児童と接するため				
概況	気候(熱帯) 気温(18~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成16年12月2日

調査者名: 森田音佳

要請番号 (JL 364 - 05 - 0 - 10)		○ JV⇄SV振替可		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
パラグアイ	職種 養護 (コード 532)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目 (現地公用語 [西 語])			派遣希望時期
	Atención de Incapacitados (Minusvalidos)			JOCV SV/短期等
大分類:	分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の向上	プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備、NGOとの連携を通じた初等中等教育の拡充支援		
中・小分類:	課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Cultura			
	2) 配属先名 (日本語) デル・サルバドル教育センター (現地公用語) Centro Educativo "Del Salvador"			
	3) 配属先所在地 首都 () から 方向 Km セントラル県アスンシオン市 主要都市 () までの交通手段及び所要時間 () で約 時間			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) デルサルバドル教育センターは、ADHD (注意欠陥・多動性障害)、ダウン症、自閉症、聾啞などの障害を持つ児童約100名に対し、初等教育を行う教育機関として、1998年に設立された。3歳児からの幼稚園部と小学校部に分け、1クラス平均13名で計8クラスから構成されている。年間予算は10万ドルで、授業料を主な資金源としている。授業料の支払えない児童に対しても、同センターの奨学金制度で負担している。なお、外国からの援助は特になし。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターに通う児童は、約80%がADHD (注意欠陥・多動性障害)、15%がダウン症、その他5%が自閉症、アスペルガー症候群、聾啞など障害は多岐にわたる。同校では米国のアベカ教材等を使用し、一人一人の障害に応じた個性を重視した教育を行うことを目的としている。現在7人のクラス担任教師、7名のクラス補助員、3名の心理士、3名の講師により運営しているが、まだ目標に達していないのが現状である。隊員の派遣により、さらに充実した専門的な養護教育の実現を目指している。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 障害についての幅広い知識をベースとして、小学校教育に準じた音楽、図工 (週あたり2回1時間程度) などの学習指導を行う。 ・ それぞれの障害に応じた専門的な側面から、障害を補う日常生活指導、自立活動の支援を行う。 ・ 自閉症児4名の担当者として、担当児童の言語能力の発達を促し、自己表現や日常生活ができるよう指導を行う。 ・ ADHDを持った児童が多数を占めるため、この分野に関しても実務経験のあることが望ましい。 ・ 勤務時間は、月～金、7時15分から16時まで。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。			
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル クラス担任教師 7名、クラス補助員 7名、心理士 3名、他に英語、音楽、体育担当講師各1名。年齢層は20歳から40歳程度で、平均年齢は25歳から26歳程度である。補助員には心理学や教育心理学 (パラグアイでは養護教育はここに含まれる) を専攻する学生が当たっている。		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 実務経験 2 年程度 理由: 特殊学級、養護学校等での実務経験は必須。			
概況	気候 (亜熱帯) 気温 (0-40 ℃位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年5月23日

調査者名: 高田 肇

要請番号 (JL 364 - 05 - 1 - 14)		○ JV⇔SV振替可		派遣希望時期	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パラグアイ	職種 養護 (コード 532)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	指導科目			1 18年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語 [西 語])			2 18年度3次隊	
Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)	3 19年度1次隊				
大分類: 人的資源	分野: 貧困層への社会サービス充実と収入の維持向上	プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備、NGOとの連携を通じた初等中等教育の拡充支援			
中・小分類: 基礎教育	課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educación y Cultura				
	2) 配属先名 (日本語) アントニオ・プロボロ特殊学校 (現地公用語) Instituto Antonio Prévolo				
	3) 配属先所在地 首都 (アスンシオン) から 東 方向 20 Km セントラル県サン・ロレンソ市 主要都市 (アスンシオン) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 1972年2月に創立された半官半民のミッション系の学校で、聴覚に障害を持つ生徒を対象に基礎教育を実践している。在籍生徒数は約300名、教師数は約46名 (シスター6名、非常勤講師を含む) で、幼児教育課程、基礎教育課程、職業訓練課程 (木工、手工芸) を擁する。午前と午後の二部制を取っており、校内の宿泊施設には一部の生徒が寄宿している。政府からの予算は人件費のみで、学校の運営費は生徒の登録料と、父兄やミッション系団体の寄付等で賄われている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は聴覚に障害を持つ児童を対象として基礎教育を実践しているが、算数等の主要科目のみに重きが置かれ、情操教育はほとんど実施されていない状況にある。同校のシスターは、イタリアやアルゼンチン等で障害者に対する専門的な教育を受け、情操教育の重要性を理解していることから、音楽教育の積極的な導入を希望しているが、同校には音楽を指導できる人材がおらず、未だ着手できていない現状にある。同校の生徒に対する指導を通じて同校に音楽教育を導入し、聴覚障害児に対する情操教育の重要性を内外に理解させると共に、その定着と質的向上に寄与できる人材が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 現在、2歳から23歳の聴覚に障害を持つ生徒が在籍しており、1年生から6年生までの生徒は午前の部 (7:00~11:00)、7年生・8年生・幼児教育課程の生徒は午後の部 (13:00~17:00) に分かれて授業を実施している。 ①聴覚に障害をもつ基礎教育課程 (1年生から8年生) の生徒に対し、担任教師と共同で音楽の授業を実施する。 ②各担任教師に対して、聴覚障害者に対する音楽の基礎的な指導方法等について助言を与える。 ③クラスは10名程度に編成されているが、各クラスに重度と軽度の聴覚障害を持つ生徒が混在していることから、障害の程度に応じた授業内容の策定や、音楽の授業実施のためのクラス編成等も求められる。 ④活動の進捗状況によってコーラス・グループの結成と指導も期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、オルガン1台 (礼拝堂に設置)。				
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ・教師約20名 (クラス担任教師、年齢24歳~42歳、経験2年~22年) ・基礎教育課程の生徒約200名 (6歳~20歳)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 養護学校教諭免許 理由: 教員に対する専門的な指導が求められている為				
概地域	気候 (亜熱帯) 気温 (0-40 ℃位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年6月15日

調査者名: 池田 博司

要請番号(JL 364 - 05 - 1 - 15)		○ JV⇄SV振替可		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
パラグアイ	職種 養護 (コード 532)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	
	指導科目			派遣希望時期
	(現地公用語[西 語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)			JOCV SV/短期等
大分類: 人的資源	分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上	プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備、NGOとの連携を通じた初等中等教育の拡充支援		
中・小分類: 基礎教育	課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Organizacion No Gubernamental			
	2) 配属先名 (日本語) ラ・コルメナ障害者支援センター (現地公用語) APAPECOL (Asociacion de Padres de personas excepcionales Colmenenses)			
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン市)から南東方向 135 Km パラグアリ県ラ・コルメナ市 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バスで約3時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2001年に障害者の父兄が設立した支援センターで、養護教育部門、リハビリ部門、作業部門を擁し、主な利用者は市内とその近隣に在住する障害者である。午前中は養護教育とリハビリ、午後は作業とリハビリを実施しており、生徒数の合計は約25名である。事業運営費は、年に1度のバザーによる収益や市民の寄付で賄われており、2005年度予算は約200万円である。2005年5月に、当国大蔵省の資金援助により養護教育部門及びリハビリ部門の新施設が完成している。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センター養護教育部門には4名の教師が従事しているが、各個人の特性に応じた授業が実施できていないこと、また、専門の知識を有していないことから、それらの教師への指導方法の改善の必要性があることから要請された。同センターにおいては14年度3次隊の理学療法士隊員が活動を行っていたことから、配属先や関係者は協力隊員活動に対する認識と評価が高く、また、養護教育部門の新施設が完成したことから、同部門において養護隊員の派遣要請となった。なお、理学療法士隊員の任期は2005年7月までで、後任隊員が要請されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 ① 同僚教師とともに、6~29歳までの脳性麻痺、ダウン症、知識障害児等の障害者を対象に授業を行いながら、同僚教師に学習指導法等に関する助言を与える。 ② 活動時間は、午前は7:30から11:30、午後は13:30から16:00までで、午前は養護教室、午後は作業部門に従事する。 ③ クラスは、障害の程度及び年齢により1クラス約7名で4クラス編成されており、クラス毎の授業内容改善を同僚教師とともに検討する。 ④ 作業部門では、現在では紙皿や紙袋などが作製されており、他の作業学習法について分野拡大が望まれている。 ⑤ 必要に応じて、理学療法士隊員とともに、施設全体の運営面に対するアドバイスをを行うことが期待される。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室4部屋、作業場所1部屋			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル		6) 業務で使用する言語	
総合指導者 1名 女性 40歳代		● 西 語 (レベル:)		
養護教育部門 4名 女性 20歳代 (小学校教諭資格あり)		○ 語 (レベル:)		
作業部門 1名 女性 20歳代		*JVは派遣前訓練指定言語をチェック		
リハビリ部門 1名 男性 20歳代 (理学療法士養成校在学)		*SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 同僚に対する実践的な指導が求められるため。			
概地域	気候(亜熱帯性) 気温(0~40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月9日

調査者名: 高田 肇

要請番号 (JL 364 - 06 - 0 - 17)		○ JV⇔SV振替可	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
パラグアイ	職種 養護 (コード 532)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	指導科目 (現地公用語[西 語]) Atencion de Incapacitados (Minusvalidos)		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度2次隊
		2	18年度3次隊
		3	19年度1次隊
大分類: 人的資源		分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上	
中・小分類: 基礎教育		課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化	
プログラム名: 基礎教育拡充支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educación y Cultura		
	2) 配属先名 (日本語) ホセ・M・ファリーニャ小学校 (現地公用語) Escuela Básica No. 40 "Teniente José María Farifia"		
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン)から 東 方向 53 Km コルディジェラ県カアクペ市 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バスで約2時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) テニエンテ・ホセ・マリア・ファリーニャ小学校は1909年に創立された公立小学校で、就学前教育から9年生までの基礎教育課程(第1・第2・第3サイクル)の他、特殊教育課程を擁している。全校生徒数は約1500名、教師数は約100名であり、カアクペ市最大の規模となっている。同校は市内で唯一特殊教育を実施している機関で、ダウン症、知的障害等の障害を持つ児童が50名余り在籍している。政府からの予算は人件費のみで、学校の運営費はPTAの寄付等で賄われている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校はカアクペ市内で特殊教育を実施している唯一の教育機関であり、遠方からも障害を持った児童が通学してくる等、そのニーズは高い。しかしながら、教員の多くは小学校等の教諭免許は取得しているものの、特殊教育を専門的に受けた教員は少なく、未だに経験に頼った指導を実施する傾向にある。このような状況下、隊員が2代に渡り、教材を利用した様々な教授法の紹介等を中心に活動を行ってきたが、これらの教授法を定着させるために、更なる隊員の支援が必要とされている。また、当国では平成18年度より「学校運営管理改善プロジェクト」が実施されることとなっており、同プロジェクトとの連携を視野に入れた活動も期待されている。(障害児児童の9割が知的障害児)		
	2) 期待される具体的業務内容 同校の特殊教育には、特殊学級、作業訓練、学習遅延児の3クラスが設定されており、それぞれのクラスは10名から15名の生徒が在籍している。(学習遅延児クラスは、普通クラスの補習を主に実施していることから、生徒数は一定していない。)授業時間は午前の部は7:00から11:00まで、午後の部が13:00から17:00までとなっている。 ①特殊学級において、担任教師と共に、基礎的な読み書きの習得等を主とした授業の実施を支援する。 ②作業訓練クラスにおいて、担任教師と共に、簡単な刺繍や編み物の技術習得を主とした授業の実施を支援する。 ③学習遅延児クラスにおいて、担任教師と共に、算数等の主要教科の補習を支援する。 ④通学することのできない障害を持つ生徒の家庭を訪問し、生徒とその家族に対する支援も期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板等。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・特殊教育担当教師6名(年齢26歳~51歳、経験2年~13年) ・生徒(7歳~18歳)約50名		6) 業務で使用する言語 ● <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・養護学校教諭免許 理由: 教員に対する専門的な指導が求められている為 ・障害児教育経験3年 理由: 即戦力が求められている		
概地域	気候(亜熱帯) 気温(0-40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		